

令和 6 年度 第 7 回

理 事 会

日時 令和 6 年 11 月 7 日 (木)

15 時 00 分～

場所 5 階 大会議室

会長挨拶

協議事項

- 1 令和 6 年度会費減免申請者（追加）について
長又 常任理事
- 3 会長・副会長・常任理事・理事協議事項について

報告事項

- 1 郡市医師会別医師会員数（11 月 1 日現在）ならびに会員異動（10 月分）について
桃木 常任理事
- 2 埼玉県救急医療情報県民案内運営状況（令和 6 年 7 月～9 月）について
桃木 常任理事
- 3 埼玉県大人の救急電話相談業務運営状況（令和 6 年 7 月～9 月）について
桃木 常任理事

4 医療事故調査制度の相談事案（9月分）について

松本常任理事

※件数 0 件

5 医療事故紛争解決事例（9月分）について

松本常任理事

田口理事

※件数 4 件

6 令和 6 年度医学生・研修医等をサポートするための会の結果について

松山常任理事

松本理事

日時：令和 6 年 10 月 13 日（日）10:00～13:00

場所：埼玉医科大学 日高キャンパス 保健医療学部 3 階 C305

7 令和 6 年度女性医師支援・ドクターバンク連携関東甲信越・東京ブロック会議の結果について

松山常任理事

竹並理事

日時：令和 6 年 10 月 19 日（土）14:00～16:50

場所：シャトレーゼホテル談露館 2 階 山脈

8 令和 6 年度全国医師会勤務医部会連絡協議会の結果について

松山常任理事

武正理事

日時：令和 6 年 10 月 26 日（土）10:00～17:30

場所：ホテル日航福岡 3 階 都久志の間

9 子育て相談（令和6年10月分）の報告について
長又常任理事
風間理事
※件数 1件

10 関東信越厚生局及び埼玉県による集団指導（医科）の実施について
小室常任理事 関東信越厚生局

11 訪問診療等と訪問看護（医療保険）におけるオンライン資格確認（暗証番号を用いない資格確認）
小室常任理事

12 令和6年度各がんセミナーの開催について
登坂常任理事
日時：令和6年12月7日（土）14:00～（子宮がん検診セミナー）
" 16:00～（乳がん検診セミナー）
令和7年1月11日（土）14:00～（肺がん検診セミナー）
" 16:00～（肝がんセミナー）
令和7年1月18日（土）14:00～（大腸がん検診セミナー）
" 16:00～（胃がん検診セミナー）
場所：埼玉県県民健康センター 2F 大ホール
(及びWEB開催)

13 「1か月児及び5歳児健康診査研修会」開催の周知について
高木常任理事 県保健医療部

14 令和6年度産業医傷害保険制度について
高木常任理事

15 会長・副会長・常任理事・理事報告事項について

そ の 他

[資 料 配 布] (ホームページ掲載)

1 「使用上の注意」の改訂について（28枚）

登坂常任理事 県保健医療部

2 かぜ薬等の添付文書等に記載する使用上の注意の一部改正について
(204枚)

登坂常任理事 日医

3 治験及び製造販売後臨床試験における情報通信機器等により電磁的記録として収集された情報を用いた有効性及び安全性の評価に関する留意点について（13枚）

登坂常任理事 県保健医療部

4 医薬品等に係る受領文書について（令和6年9月分）（2枚）

登坂常任理事 日医

5 ウパダシチニブ水和物製剤の最適使用推進ガイドライン（既存治療で効果不十分なアトピー性皮膚炎）の一部改正について（35枚）

登坂常任理事 日医

6 ペムブロリズマブ（遺伝子組換え）製剤の最適使用推進ガイドライン（尿路上皮癌）の一部改正について（12枚）

登坂常任理事 日医

長又常任

会費減免申請者(追加)

埼玉県医師会会費減免規程第4条の規定に基づく、会費減免申請者

【疾病減免】 1名

都市医師会名	本会会員区分	日医会員区分	氏 名	年 齡	期 間
大宮医師会	B	B	森 安弘	66	2期から

【医学部卒後5年間減免】 1名

都市医師会名	本会会員区分	日医会員区分	氏 名	卒業年月	期 間
大宮医師会	B	A②(B)	田島 謙	R4.3	1期から

桃木常任

都市医師会別医師会員数（令和6年11月1日現在）

ならびに会員異動（10月分）について

(1) 都市医師会別医師会員数（別紙）

(2) 令和6年10月1日～10月31日までの、入会・退会・異動にかかる報告。（内訳は別紙）

今回報告数	· · · · ·	160名
入会	· · · · ·	60名
退会	· · · · ·	61名（死亡 5名）
異動	· · · · ·	39名

都市医師会別医師会員数(令和6年11月1日現在)

都市医師会	A1	A2B	B	A2C	C	合計
浦和医師会	321	120	155	6	38	640
川口市医師会	263	56	163	10	17	509
大宮医師会	291	91	232	17	75	706
川越市医師会	180	40	98	0	0	318
熊谷市医師会	119	28	87	0	12	246
行田市医師会	25	7	23	9	0	64
所沢市医師会	178	67	106	0	0	351
蕨戸田市医師会	112	21	52	8	8	201
北足立都市医師会	149	45	99	0	16	309
上尾市医師会	90	16	59	0	18	183
朝霞地区医師会	192	44	108	20	14	378
草加八潮医師会	143	19	43	0	12	217
さいたま市与野医師会	70	29	44	28	1	172
入間地区医師会	73	20	41	0	0	134
飯能地区医師会	58	14	45	0	0	117
東入間医師会	126	42	56	0	0	224
坂戸鶴ヶ島医師会	91	25	23	0	0	139
狭山市医師会	59	19	56	0	14	148
比企医師会	112	24	60	1	0	197
秩父都市医師会	71	28	17	0	0	116
本庄市児玉郡医師会	74	31	40	0	0	145
深谷寄居医師会	94	43	48	7	10	202
北埼玉医師会	73	23	19	4	20	139
南埼玉郡市医師会	138	49	61	0	20	268
越谷市医師会	144	66	231	90	18	549
春日部市医師会	104	41	98	0	11	254
岩槻医師会	49	17	47	0	0	113
北葛北部医師会	39	10	15	0	0	64
吉川松伏医師会	40	5	37	0	0	82
三郷市医師会	58	13	27	0	0	98
埼玉医科大学医師会	4	25	225	4	164	422
防衛医科大学校医師会	1	15	19	1	0	36
＊＊＊ 総 計 ＊＊＊	3,541	1,093	2,434	205	468	7,741
前月比	-10	-9	-2	12	27	18

【埼玉県医師会会員区分】

{ A会員:日本医師会A1
 B会員:日本医師会A2B・B
 B特会員:日本医師会A2B・B【大学医師会会員】
 C会員:日本医師会A2C・C

埼玉県医師会員入会・退会異動報告書

令6.10.1 ~ 令6.10.31

令和6年11月1日報告

No.1

日本医師会用

年月日 所属医師会	変更区分 会員種別	変更事由1 変更事由2	変更事由3 変更事由4	変更事由5 変更事由6	診療科目	氏名	郵便番号	住所	医療機関	電話番号 FAX番号	備考	
浦和医師会	6/9/1 入会 → B				循内	タケイマコ	336-8522	さいたま市緑区大字三室2460		048-873-4111		
						武井 真			さいたま市立病院	048-873-5451		
浦和医師会	6/9/20 異動 → A1 その他の項目				婦	アラカキ ソコ	336-0027	さいたま市南区沼影1-17-15	一医)陽向会	048-838-1107	自宅電話 番号	
						新垣 純子		グラース1F	あらかきワインズクリニック	048-839-0011		
浦和医師会	6/10/31 退会 A1 → 退会	廃業			アレ 小	ハヤカワ ヒロシ	336-0018	さいたま市南区南本町1-11-5	一医)社団	048-864-3951		
						早川 浩			早川医院	048-864-3951		
浦和医師会	6/10/31 退会 A1 → 退会	廃業			内 循内	カワシマ ヒロシ	336-0017	さいたま市南区南浦和2-18-3		048-887-8221		
						川島 浩			岡崎医院	048-887-8223		
浦和医師会	6/10/31 退会 A1 → 退会	医師会の異動			アレ 小	カワタマ リョウ	336-0918	さいたま市緑区松木3-26-31	医)社団順伸クリニック	048-874-1133	板木県医 師会へ	
						川又 寛		東浦和メルカリプラザ3F	松の木こどもクリニック	048-874-5558		
浦和医師会	6/11/1 入会 → A1				小	ナカムラ ユウコ	336-0918	さいたま市緑区松木3-26-31	医)社団順伸クリニック	048-874-1133		
						中村 裕子		東浦和メルカリプラザ3F	松の木こどもクリニック	048-874-5558		
浦和医師会	6/11/1 入会 → A1				消内 外	ミキ 子加	330-0063	埼玉県さいたま市浦和区高砂2-8-16	医)社団碧水会	048-799-4011		
					肛 消外	三木 肇雄		浦和ガーデンビル5階	ブリムローズ在宅クリニック	048-799-4012		
川口市医師会	4/4/1 入会 → B				整外	ヨシムラ ヒデヤ	332-0031	川口市青木1-18-15	医)新青会	048-252-4873		
						吉村 英哉			川口工業総合病院	048-252-4865		
川口市医師会	6/9/1 入会 → A2C				研修	タケムラ ユキ	333-0833	川口市大字西新井宿180		048-287-2525		
						竹村 優希			川口市立医療センター	048-280-1566		
川口市医師会	6/9/1 入会 → A2C				研修	ヤマザキ ソコ	333-0833	川口市大字西新井宿180		048-287-2525		
						山崎 風子			川口市立医療センター	048-280-1566		
川口市医師会	6/9/1 入会 → C				研修	サイトウ ナミ	333-0833	川口市大字西新井宿180		048-287-2525		
						齋藤 夏海			川口市立医療センター	048-280-1566		
川口市医師会	6/9/1 入会 → A2C				研修	マスター シュウスケ	333-0833	川口市大字西新井宿180		048-287-2525		
						増田 秀輔			川口市立医療センター	048-280-1566		
川口市医師会	6/9/3 契約 → B	現住所変更 その他の項目			産婦 産	トウワ カナ	333-0846	川口市南前川2-4-20	医)社団 紡世会	048-265-5290	文書送付 先変更	
					婦	伊藤 若奈			かわぐちレディースクリニック	048-265-5374		
大宮医師会	6/8/20 入会 → B				内	タジマ ヒロカ	337-0024	さいたま市見沼区片柳1550	医)財団新生会	048-686-7151		
						田島 弘隆			大宮共立病院	048-684-7961		
大宮医師会	6/9/4 退会 A1 → 退会	死亡			内 消内	ナカガワ タカヒ	330-8669	さいたま市大宮区桜木町1-7-5	医)	0570-039-489		
						中川 高志		ソニックシティビル30F	大宮シティクリニック	048-647-3930		
大宮医師会	6/9/5 異動 B → A1	会員区分変更 管理者交代			内 消内	ナカガワ ヨウ	330-8669	さいたま市大宮区桜木町1-7-5	医)	0570-039-489		
						中川 良		ソニックシティビル30F	大宮シティクリニック	048-647-3930		
大宮医師会	6/9/30 退会 A1 → 退会	医師会の異動			精 神	ヒガチ カ	330-0803	さいたま市大宮区高農町1-305		048-641-2133	浦和医師 会へ	
						比嘉 千賀			ひがメンタルクリニック	048-641-6673		
大宮医師会	6/10/1 異動 → A1	法人化			産婦	オノタシ	330-0846	さいたま市大宮区大門町2-118	医)ルミナス	048-783-2218		
						大野田 普		3階	おおのたのヴィメンズクリニック埼玉大宮	048-783-2214		
大宮医師会	6/10/1 入会 → B				小	コイケ ヤスリ	330-0854	さいたま市大宮区桜木町2-3	医)社団白報会	048-782-8789		
						小池 泰敬		大宮DOMダイエー大宮店3階	総合クリニック ドクターランド大宮	048-782-8769		
大宮医師会	6/10/28 異動 → A1	現住所変更 転居			眼	ワタナベ マキコ	331-0074	さいたま市西区宝来1722-3	医)桜真会	048-673-0020		
						渡邊 真紀子			指扇駅前はやし眼科クリニック	048-673-0020		
大宮医師会	6/11/1 異動 A1 → B	廃業B			整外	モリヤスヒロ	330-0852	さいたま市大宮区大成町3-248-1		048-653-6600		
						森 安弘		みよしビル2F	森整形外科	048-653-8808		
川越市医師会	6/8/31 退会 B → 退会	退職			内 整外	マツヨト ケイセイ	350-1173	川越市安比奈新田283-1	医)真正会	049-232-1313		
					リハ	松本 啓成			霞ヶ関南病院	049-233-0981		
川越市医師会	6/9/1 異動 → B	現住所変更 転居			循外	リハ	ネホ ヨウコ	350-1173	川越市安比奈新田283-1	医)真正会	049-232-1313	
						根元 洋光			霞ヶ関南病院	049-233-0981		
川越市医師会	6/9/5 退会 A1 → 退会	死亡			産婦	タカハマ オナヒサ	350-1142	川越市藤間72-1		049-242-4636		
						高浜 尚久			高浜産婦人科医院	049-244-7613		
川越市医師会	6/9/30 退会 B → 退会	退職			精	ヤコウ シゴ	350-0848	川越市下老袋490-9	医)社団松弘会	049-222-8111		
						谷古宇 憲悟			トワーム小江戸病院	049-222-8128		
川越市医師会	6/9/30 退会 B → 退会	退職			内 腎内	クロキ ゴロウ	350-1175	川越市笠幡3724-6	医)社団誠弘会	049-231-1552		
						黒木 悟郎			池袋病院	049-233-2075		
川越市医師会	6/10/7 異動 → A2B	廃業			皮	タカハマ ヒトト	350-1142	川越市藤間72-1		049-242-4636		
						高濱 英人			高浜産婦人科医院	049-244-7613		

埼玉県医師会員入会・退会異動報告書

令6.10.1 ~ 令6.10.31

令和6年11月1日報告

No.2

日本医師会用

年月日 所属医師会	変更区分 会員種別	変更事由1 変更事由2	変更事由3 変更事由4	変更事由5 変更事由6	診療科目	氏名	郵便番号	住所	医療機関	電話番号 FAX番号	備考	
熊谷市医師会	6/9/30 退会 B → 退会	退職			小循内	アカツカ ジュンヤ 赤塚 淳弥	360-0013 360-0013	熊谷市中西4-5-1 熊谷市中西4-5-1	社医) 熊谷総合病院	048-521-0065 048-523-5928		
						ツネオカ ヒテカズ 常岡 秀和			社医) 熊谷総合病院	048-521-0065 048-523-5928		
熊谷市医師会	6/9/30 退会 B → 退会	退職			産婦 婦	ナカヤマ マサヨシ 中山 政美	360-0037 ティアラ21ビル504号	熊谷市筑波3-202 ティアラ21女性クリニック	一医)うぶごえ会 ティアラ21女性クリニック	048-527-1122 048-527-1121		
						カワシマ ケンジ 川嶋 賢司	361-0056	行田市持田376	医)壮幸会 行田総合病院	048-552-1111 048-553-2011		
行田市医師会	6/8/1 異動 現住所変更 → A2B	転居			内	オカダ カスミサ 岡田 多雅	361-0001	行田市大字北河原102-1	一医) 行田岡田医院	048-557-2311 048-557-2312		
						オカダ カナ 岡田 佳奈	361-0001	行田市大字北河原102-1	一医) 行田岡田医院	048-557-2311 048-557-2312		
行田市医師会	6/10/1 異動 廃業 → B				眼	ヒラノ ブカ 平野 郁圭	359-1161 359-1161	所沢市狭山ヶ丘1-2993-5 狭山ヶ丘メディカルガーデン2F	さけみ眼科	04-2947-4382 04-2947-4382		
						シオカ マサオ 吉岡 賢尚	359-0047	所沢市花園2-2351-18	一医) 吉岡クリニック	04-2942-3116 04-2942-3164		
所沢市医師会	6/9/13 異動 → A1	休業			心内	外ウヤスピロ 工藤 永子	359-1116	所沢市東町22-3	所沢内科クリニック	04-2922-2210 04-2941-2024	施設FAX 番号変更	
						外ウヤスピロ 工藤 裕弘	359-1116	所沢市東町22-3	所沢内科クリニック	04-2922-2210 04-2941-2024	施設FAX 番号変更	
所沢市医師会	6/9/27 異動 → A1	施設所在地変更 移転			眼	タカノ ミコ 高野 優子	359-1143 359-1143	埼玉県所沢市宮本町2-22-25 角田ビル2階	みち眼科クリニック	04-2929-5670 04-2929-5671		
						タカノ ミコ 高野 優子	359-1143 359-1143	埼玉県所沢市宮本町2-22-25 角田ビル2階	みち眼科クリニック	04-2929-5670 04-2929-5671		
蕨戸田市医師会	6/10/1 異動 → A2B	会員区分変更 管理者交代			内	アレ リウ	335-0004	蕨市中央5-12-21	医)財団莊仁会 しょう内科クリニック	048-432-2418 048-445-7361		
						アレ リウ	335-0004	蕨市中央5-12-21	医)財団莊仁会 しょう内科クリニック	048-432-2418 048-445-7361		
蕨戸田市医師会	6/10/1 異動 → A2B	会員区分変更 管理者交代			内	産婦 莊 信治	335-0004	蕨市中央5-12-21	医)財団莊仁会 しょう内科クリニック	048-432-2418 048-445-7361		
						産婦 莊 信治	335-0004	蕨市中央5-12-21	医)財団莊仁会 しょう内科クリニック	048-432-2418 048-445-7361		
北足立都市医師会	6/8/4 異動 → A1	現住所変更 転居			アレ	小	ジミズ ヒロシ 清水 浩	365-0044 365-0044	鴻巣市滝馬室943-2 清水こども医院	一医) 清水こども医院	048-540-6360 048-540-6361	
						小	ジミズ ヒロシ 清水 浩	365-0044 365-0044	鴻巣市滝馬室943-2 清水こども医院	一医) 清水こども医院	048-540-6360 048-540-6361	
北足立都市医師会	6/9/1 異動 → B	退職			脳外	タカオ シヨウ 高岡 淑郎	365-0027	鴻巣市上谷664-1	医)社団浩壱会 埼玉脳神経外科病院	048-541-2800 048-541-1900		
						タカオ シヨウ 高岡 淑郎	365-0027	鴻巣市上谷664-1	医)社団浩壱会 埼玉脳神経外科病院	048-541-1131 048-541-2730		
北足立都市医師会	6/10/1 異動 → C	入会			内	腎内	ワタベ セイシ 渡邊 誠之	365-0027	鴻巣市上谷2073番地1	医)社団鴻愛会 こうのす共生病院	048-541-1131 048-541-2730	
						腎内	ワタベ セイシ 渡邊 誠之	365-0027	鴻巣市上谷2073番地1	医)社団鴻愛会 こうのす共生病院	048-541-1131 048-541-2730	
北足立都市医師会	6/10/1 異動 → C	入会			研修	エガワ ユキコ 江川 由希子	364-8501	北本市荒井6-100	学校法人北里研究所 北里大学メディカルセンター	048-593-1212 048-593-1239		
						エガワ ユキコ 江川 由希子	364-8501	北本市荒井6-100	学校法人北里研究所 北里大学メディカルセンター	048-593-1212 048-593-1239		
北足立都市医師会	6/10/1 異動 → C	入会			研修	オソンチヨン 吳 聖泉	364-8501	北本市荒井6-100	学校法人北里研究所 北里大学メディカルセンター	048-593-1212 048-593-1239		
						オソンチヨン 吳 聖泉	364-8501	北本市荒井6-100	学校法人北里研究所 北里大学メディカルセンター	048-593-1212 048-593-1239		
北足立都市医師会	6/10/1 異動 → C	入会			研修	カセヨシカズ 加瀬 祿一	364-8501	北本市荒井6-100	学校法人北里研究所 北里大学メディカルセンター	048-593-1212 048-593-1239		
						カセヨシカズ 加瀬 祿一	364-8501	北本市荒井6-100	学校法人北里研究所 北里大学メディカルセンター	048-593-1212 048-593-1239		
北足立都市医師会	6/10/1 異動 → C	入会			研修	カミヤシシカク 神矢 晋作	364-8501	北本市荒井6-100	学校法人北里研究所 北里大学メディカルセンター	048-593-1212 048-593-1239		
						カミヤシシカク 神矢 晋作	364-8501	北本市荒井6-100	学校法人北里研究所 北里大学メディカルセンター	048-593-1212 048-593-1239		
北足立都市医師会	6/10/1 異動 → C	入会			研修	カミヤトモロ 神谷 知宏	364-8501	北本市荒井6-100	学校法人北里研究所 北里大学メディカルセンター	048-593-1212 048-593-1239		
						カミヤトモロ 神谷 知宏	364-8501	北本市荒井6-100	学校法人北里研究所 北里大学メディカルセンター	048-593-1212 048-593-1239		
北足立都市医師会	6/10/1 異動 → C	入会			研修	キタカワ モエ 北川 萌	364-8501	北本市荒井6-100	学校法人北里研究所 北里大学メディカルセンター	048-593-1212 048-593-1239		
						キタカワ モエ 北川 萌	364-8501	北本市荒井6-100	学校法人北里研究所 北里大学メディカルセンター	048-593-1212 048-593-1239		
北足立都市医師会	6/10/1 異動 → C	入会			研修	キタナミヤビ 木下 雅	364-8501	北本市荒井6-100	学校法人北里研究所 北里大学メディカルセンター	048-593-1212 048-593-1239		
						キタナミヤビ 木下 雅	364-8501	北本市荒井6-100	学校法人北里研究所 北里大学メディカルセンター	048-593-1212 048-593-1239		
北足立都市医師会	6/10/1 異動 → C	入会			研修	タボーリナ 久保 瑞奈	364-8501	北本市荒井6-100	学校法人北里研究所 北里大学メディカルセンター	048-593-1212 048-593-1239		
						タボーリナ 久保 瑞奈	364-8501	北本市荒井6-100	学校法人北里研究所 北里大学メディカルセンター	048-593-1212 048-593-1239		
北足立都市医師会	6/10/31 退会 B → 退会	退職			循内	イケチ エブミ 井口 貴文	365-0027 365-0027	鴻巣市上谷2073番地1 鴻巣市上谷2073番地1	医)社団鴻愛会 こうのす共生病院	048-541-1131 048-541-2730		
						イケチ エブミ 井口 貴文	365-0027 365-0027	鴻巣市上谷2073番地1 鴻巣市上谷2073番地1	医)社団鴻愛会 こうのす共生病院	048-541-1131 048-541-2730		
上尾市医師会	6/9/20 異動 → A1	施設所在地変更 → A1			形外	シカワ ユカ 石川 悅	362-0046 アリオ上尾2階	上尾市荒丁目北29番地14 アリオ上尾2階	医)社団博陽会 おおたけ眼科上尾医院	048-729-6257 048-729-6258		
						シカワ ユカ 石川 悅	362-0046 アリオ上尾2階	上尾市荒丁目北29番地14 アリオ上尾2階	医)社団博陽会 おおたけ眼科上尾医院	048-729-6257 048-729-6258		
上尾市医師会	6/9/20 異動 → A1	その他の項目 → A1			心内	ツナシ ソウスケ 綱島 宗介	362-0033	上尾市栄町15-32	医)社団宗仁会 武蔵野病院	048-771-4686 048-774-9935	開設者就任	
						ツナシ ソウスケ 綱島 宗介	362-0033	上尾市栄町15-32	医)社団宗仁会 武蔵野病院	048-771-4686 048-774-9935	開設者就任	

埼玉県医師会々員入会・退会異動報告書

令6.10.1 ~ 令6.10.31

令和6年11月1日報告

No.

日本医師会用

年月日	変更区分	変更事由1	変更事由3	変更事由5	診療科目		氏名	郵便番号	住所	医療機関	電話番号	FAX番号	備考
所属医師会	会員種別	変更事由2	変更事由4	変更事由6	内	消内 外	サイトウコウイチ	362-0047	埼玉県上尾市今泉2-28-12		048-725-6934		
上尾市医師会	異動	現住所変更					斎藤 紘一						
上尾市医師会	→ A2B				小	皮	タケシタカシヒデ	331-0804	埼玉県さいたま市北区土呂町2-66-4	医)	048-780-7050		
上尾市医師会	異動	施設所在地変更					竹下 和秀			上尾キッズクリニック	048-780-7055		
上尾市医師会	→ A1	住居表示			内	糖内	ヤマナカヒデオ	362-0048	埼玉県上尾市川3-1-4	医)健通会	048-783-1151		
上尾市医師会	異動	施設所在地変更					中山 秀峰			山中内科クリニック	048-783-1166		
上尾市医師会	→ A1	住居表示			内	精	カワムラヒデオ	362-0042	上尾市谷津1-6-28		048-775-1705		
上尾市医師会	異動	会員区分変更					河村 英夫			河村クリニック	048-775-1776		
上尾市医師会	A1 → B	廃業B			耳		オオモリヒデオ	351-0115	和光市新倉1-2-67		048-467-3314		閉院、文書送付先
朝霞地区医師会	異動	会員区分変更			研修		大森 英生		和光市駅前ビル3F	大森耳鼻咽喉科医院	048-467-3314		
朝霞地区医師会	→ A2B	その他の項目					江田 悠作	351-0102	和光市諏訪2-1	独行法)国立病院機構	048-462-1101		
朝霞地区医師会	入会				研修		サクマモネ	351-0102	和光市諏訪2-1	埼玉病院	048-464-1138		
朝霞地区医師会	→ A2C						佐久間 萌音			独行法)国立病院機構	048-462-1101		
朝霞地区医師会	入会				研修		セキザワカツヒト	351-0102	和光市諏訪2-1	埼玉病院	048-464-1138		
朝霞地区医師会	→ A2C						関澤 克仁			独行法)国立病院機構	048-462-1101		
朝霞地区医師会	入会				研修		カカハシショウマ	351-0102	和光市諏訪2-1	埼玉病院	048-464-1138		
朝霞地区医師会	→ A2C						高橋 将真			独行法)国立病院機構	048-462-1101		
朝霞地区医師会	入会				研修		ハギワラアスカ	351-0102	和光市諏訪2-1	埼玉病院	048-464-1138		
朝霞地区医師会	→ A2C						萩原 明日香			独行法)国立病院機構	048-462-1101		
朝霞地区医師会	入会				研修		ヤマモトイツキ	351-0102	和光市諏訪2-1	埼玉病院	048-464-1138		
朝霞地区医師会	→ A2C						山本 樹			独行法)国立病院機構	048-462-1101		
朝霞地区医師会	入会				研修		ヨコスカユウナ	351-0102	和光市諏訪2-1	埼玉病院	048-462-1101		
朝霞地区医師会	→ A2C						横須賀 優奈			独行法)国立病院機構	048-464-1138		
朝霞地区医師会	入会				研修		フルカラトリノ	351-0102	和光市諏訪2-1	埼玉病院	048-462-1101		
朝霞地区医師会	→ C						古川 俊憲			独行法)国立病院機構	048-464-1138		
朝霞地区医師会	入会				研修		マツリホ	351-0102	和光市諏訪2-1	埼玉病院	048-462-1101		
朝霞地区医師会	→ C						松野 道歩			独行法)国立病院機構	048-464-1138		
草加八潮医師会	退会	退職			内	消内	タムラトモキ	340-0814	八潮市南川崎845	(医)社団協友会	048-996-1131		
草加八潮医師会	B → 退会						田村 知之			八潮中央総合病院	048-997-2135		
草加八潮医師会	入会				精		シキバセイヤ	340-0011	草加市栄町3-3-24	(医)社団式場会	048-931-0210		
草加八潮医師会	→ A2B						式場 星矢			式場クリニック	048-936-0017		
草加八潮医師会	入会				小		ワケエイイチ	340-0041	埼玉県草加市松原2-1-3		048-934-5608		
草加八潮医師会	→ A1						和氣 英一		SAIYU 5th VILLAGE 3階		048-934-5609		
さいたま市与野医師会	異動	施設所在地変更			内	小	イイヅカケンジロウ	338-0013	埼玉県さいたま市中央区鈴谷8-9-16-1	キッズクリニック草加松原	048-852-2910		
さいたま市与野医師会	→ A1	移転					飯塚 健次郎			一医)社団	048-852-3455		
さいたま市与野医師会	退会	医師会の異動			眼		オカモトマサヒロ	338-0013	さいたま市中央区鈴谷2-633	飯塚医院	048-859-8080	東京都医師会へ	
さいたま市与野医師会	A2B → 退会						岡本 昌大			(医)康久会	048-859-8081		
さいたま市与野医師会	異動	施設所在地変更			耳		ワタナベ カスオ	338-0001	埼玉県さいたま市中央区上落合1-11-15	南与野たにかわ眼科	048-851-1333		
さいたま市与野医師会	→ A1	移転					渡邊 一夫		アスク新都心ビル2B	けやき耳鼻咽喉科クリニック	048-851-1335		
さいたま市与野医師会	異動	会員区分変更			内	呼内	ヤマガタシロウ	338-0001	さいたま市中央区上落合8-14-20	(医)泉仁会	048-851-6531		
さいたま市与野医師会	A1 → A2B	管理者交代			循内	腎内	山縣 史朗		クラール1階	ハートクリニック	048-851-6532		
入間地区医師会	異動	現住所変更			内		コバヤシヨシキ	358-0014	入間市宮寺2417	(医)一晃会	04-2934-5121		
入間地区医師会	→ A1						小林 良樹			小林病院	04-2934-3001		
入間地区医師会	異動	施設所在地変更			藉内		ワダ セイ朗	358-0011	埼玉県入間市下藤沢1-4-5	(医)社団尊和会	04-2901-8155		
入間地区医師会	→ A1	移転					和田 誠基			武蔵藤沢セントラルクリニック	04-2901-8156		
飯能地区医師会	退会	退職			内	循外	コヤナギトトヤ	357-0016	飯能市下加治137-2	(医)靖和会	042-974-2311		
飯能地区医師会	A2B → 退会						小柳 俊哉			飯能靖和病院	042-974-2316		
東入間医師会	退会	退職			循内	脳内	ニシヤマトモキ	354-0044	入間郡三芳町北永井997-5	(医)社団晃悠会	049-274-7666		
東入間医師会	A1 → 退会				循外	脳外	西山 友貴			ふじみの救急病院	049-274-7665		
東入間医師会	入会				救急		キムテス	354-0044	入間郡三芳町北永井997-5	(医)社団晃悠会	049-274-7666		
東入間医師会	→ A1						金 泰秀			ふじみの救急病院	049-274-7665		
東入間医師会	異動	現住所変更			内		イカワアキラ	356-0005	ふじみ野市西2-1-11	(医)	049-261-0603		
東入間医師会	→ A1						石川 壴			内科小児科石川医院	049-261-0603		

埼玉県医師会員入会・退会異動報告書

令6.10.1 ~ 令6.10.31

令和6年11月1日報告

No.4

日本医師会用

所属医師会	年月日	変更区分 会員種別	変更事由1 変更事由2	変更事由3 変更事由4	変更事由5 変更事由6	診療科目	氏名	郵便番号	住所	医療機関	電話番号	備考	
											FAX番号		
東入間医師会	6/9/18	退会	死亡			耳	ハシモトヨシツ	354-0041	入間郡三芳町藤久保345-46		049-258-5258		
		B → 退会					橋本 喜光			耳鼻咽喉科橋本医院	049-258-5258		
東入間医師会	6/12/1	異動	会員区分変更			外 消外	イサカナオヒデ	354-0018	富士見市西みずほ台2-9-5	医)橋会	049-252-5121		
		A2B → A1					井坂 直秀			みずほ台病院	049-255-2179		
東入間医師会	6/12/1	異動	会員区分変更			眼	スズキシゲル	354-0024	富士見市鶴瀬東2-6-34	一医)社団明光会	049-251-9722		
		B → A1	管理者交代				鈴木 茂			鈴木眼科	049-251-9742		
東入間医師会	6/12/1	異動	会員区分変更			眼	スズキミツオ	354-0024	富士見市鶴瀬東2-6-34	一医)社団明光会	049-251-9722		
		A1 → A2B	管理者交代				鈴木 光雄			鈴木眼科	049-251-9742		
坂戸鶴ヶ島医師会	6/10/1	異動	施設開業	開業		内	ミケガワアキラ	350-0215	埼玉県坂戸市閑間4-12-8		049-299-7845		
		B → A1	会員区分変更				皆川 晃伸			わかば甲状腺クリニック	049-299-7846		
狹山市医師会	6/9/1	入会				内 麻	コンリコ	350-1308	狭山市中央1-24-10	医)社団誠至会	04-2957-9111		
		→ B					今紀子			狹山厚生病院	04-2959-9976		
比企医師会	6/7/31	退会	医師会の異動			産婦	フサマシケヨシ	355-0017	東松山市松葉町1-9-8	一医)霞会	0493-22-0210	神奈川県医師会へ	
		B → 退会				房間 茂由			霞澤産婦人科医院	0493-22-0278			
比企医師会	6/7/31	退会	その他			整外 リハ	キヨウタキモト	350-0302	比企郡鳩山町大字大橋字愛宕1066	医)眞美会	049-296-1155		
		B → 退会					行徳 求馬			麻見江ホスピタル	049-296-1147		
比企医師会	6/10/31	退会	その他			内 呼内	イノウエダイスケ	350-0158	比企郡川島町大字伊草96-1	医)啓仁会	049-297-8783		
		A1 → 退会				アレ	井上 大輔			川島クリニック	049-297-8746		
秩父都市医師会	6/6/1	入会				内 外	アダチケンイチロウ	369-1871	埼玉県秩父市下影森939-2	一医)社団埼西会	0494-26-5548		
		→ A1				他	安達 繁一郎			影森クリニック	0494-26-5549		
秩父都市医師会	6/9/1	入会				内 糖内	マツモトアコ	368-0034	秩父市日野田町2-2-30	医)社団慈正会	0494-22-3000		
		→ A2B					松本 愛子			松本クリニック	0494-22-3417		
本庄市児玉郡医師会	6/7/31	退会	退職			精	外ウコウゆか	367-0061	本庄市小島5-6-1	医)福島会	0495-21-0111		
		A1 → 退会					工藤 耕太郎			彩北病院	0495-21-7725		
本庄市児玉郡医師会	6/10/9	入会				心内 精	キタオヨシエ	367-0061	本庄市小島5-6-1	医)福島会	0495-21-0111		
		→ A1					北尾 淑恵			彩北病院	0495-21-7725		
深谷寄居医師会	6/10/1	入会				小 血内	タカラユウハイ	366-0811	埼玉県深谷市人見2031	医)好文会	048-574-8777		
		→ A2B					田中 竜平			介護療養型老人保健施設アルメリア	048-574-8822		
北埼玉医師会	6/10/1	異動	現住所変更	その他の項目		内 消内	アキヤユキロ	349-1212	加須市麦倉188	医)幸友会	0280-62-5585	標榜科目変更	
		→ A1	転居			外	秋谷 行宏			むぎくら診療所	0280-62-5581		
北埼玉医師会	6/10/1	異動	施設所在地変更			内 脳内	トリヤママサフミ	347-0016	埼玉県加須市花崎北1-16-7	医)社団真誠の樹	0480-31-8002		
		→ A1	移転				鳥谷部 真史			はなさき診療所	0480-31-8003		
北埼玉医師会	6/10/1	入会				内 呼内	イノウエダイスケ	348-0046	埼玉県羽生市中岩瀬323-1		いのうえ内科・呼吸器内科クリニック	048-598-7733	
		→ A1				アレ	井上 大輔				048-598-7733		
北埼玉医師会	6/10/10	退会	死亡			内 外	ウエザワカズマサ	347-0067	加須市向川岸町4-6		0480-61-0037		
		A1 → 退会					梅澤 和正			梅澤医院	0480-62-1941		
南埼玉都市医師会	6/9/1	入会				消内 外	デゲチヨシズミ	340-0203	久喜市桜田2-6-5	医)三和会	0480-58-2468		
		→ B				整外 消外	出口 善純			東驚宮病院	0480-58-9580		
南埼玉都市医師会	6/9/30	退会	退職			消内	ソウイタケシ	349-0123	蓮田市本町3-17	医)社団愛友会	048-764-6411		
		A2B → 退会					草井 孝志			蓮田一心会病院	048-764-1717		
南埼玉都市医師会	6/9/30	退会	退職			耳	ササキヨウコ	349-0111	蓮田市東6-3-8	医)社団桃李会	048-769-2251		
		B → 退会					佐々木 恵子			佐々木耳鼻咽喉科眼科	048-769-0003		
南埼玉都市医師会	6/9/30	退会	退職			脳外	カケヤマヒロシ	346-8530	久喜市上早見418-1	医)社団埼玉巨樹の会	0480-26-0033		
		B → 退会					景山 寛志			新久喜総合病院	0480-44-8026		
南埼玉都市医師会	6/9/30	退会	その他			放	サタケミツオ	346-8530	久喜市上早見418-1	医)社団埼玉巨樹の会	0480-26-0033	転勤のため	
		B → 退会					佐竹 光夫			新久喜総合病院	0480-44-8026		
南埼玉都市医師会	6/10/1	入会				内 循外	スズキリョウ	346-0016	久喜市久喜東1-2-5	医)社団爽綠会	0480-44-9178		
		→ B					鈴木 勲			ふたば在宅クリニック	0480-44-9179		
南埼玉都市医師会	6/10/1	異動	その他の項目			内	ダイトケセイテツ	346-0011	埼玉県久喜市青毛4-3-12	医)社団三世会	0480-53-8201	法人変更	
		→ A1					大徳 聖哲			久喜東クリニック	0480-53-8202		
南埼玉都市医師会	6/10/1	異動	会員区分変更			婦	アライヨシミ	349-0217	白岡市小久喜1190-5-2F		0480-91-0330		
		A1 → A2B					新井 理水			新井レディースクリニック	0480-91-0330		
南埼玉都市医師会	6/10/1	入会				消外	ノダカズマサ	346-8530	久喜市上早見418-1	医)社団埼玉巨樹の会	0480-26-0033		
		→ B					野田 和雅			新久喜総合病院	0480-44-8026		

埼玉県医師会々員入会・退会異動報告書

令6.10.1 ~ 令6.10.31

令和6年11月1日報告

No.5

日本医師会用

年月日	変更区分 所属医師会	変更事由1 会員種別	変更事由2	変更事由3	変更事由4	変更事由5 変更事由6	診療科目	氏名	郵便番号	住 所	医療機関	電話番号 FAX番号	備考
6/10/1	南埼玉都市医師会	入会 → C					研修	イワタ ユイ 岩田 結衣	346-8530	久喜市上早見418-1	医)社団 埼玉巨樹の会 新久喜総合病院	0480-26-0033 0480-44-8026	
6/10/1	南埼玉都市医師会	入会 → C					研修	ウシイエ マサキ 氏家 真稀	346-8530	久喜市上早見418-1	医)社団 埼玉巨樹の会 新久喜総合病院	0480-26-0033 0480-44-8026	
6/10/1	南埼玉都市医師会	入会 → C					研修	サカマ タカヒロ 佐久間 貴裕	346-8530	久喜市上早見418-1	医)社団 埼玉巨樹の会 新久喜総合病院	0480-26-0033 0480-44-8026	
6/10/1	南埼玉都市医師会	入会 → C					研修	シノハラ マサチ 篠原 匠導	346-8530	久喜市上早見418-1	医)社団 埼玉巨樹の会 新久喜総合病院	0480-26-0033 0480-44-8026	
6/10/1	南埼玉都市医師会	入会 → C					研修	シマ リョウヘイ 島 涼平	346-8530	久喜市上早見418-1	医)社団 埼玉巨樹の会 新久喜総合病院	0480-26-0033 0480-44-8026	
6/10/1	南埼玉都市医師会	入会 → C					研修	ススキ ナオト 鈴木 直人	346-8530	久喜市上早見418-1	医)社団 埼玉巨樹の会 新久喜総合病院	0480-26-0033 0480-44-8026	
6/10/1	南埼玉都市医師会	入会 → C					研修	ヤマグチ サツキ 山口 蜂希	346-8530	久喜市上早見418-1	医)社団 埼玉巨樹の会 新久喜総合病院	0480-26-0033 0480-44-8026	
6/10/1	南埼玉都市医師会	入会 → C					研修	ヤマグチ ヒロヒサ 山口 敏久	346-8530	久喜市上早見418-1	医)社団 埼玉巨樹の会 新久喜総合病院	0480-26-0033 0480-44-8026	
6/10/1	南埼玉都市医師会	入会 → C					研修	ヤマダ ユウマ 山田 優真	346-8530	久喜市上早見418-1	医)社団 埼玉巨樹の会 新久喜総合病院	0480-26-0033 0480-44-8026	
6/10/1	南埼玉都市医師会	入会 → C					研修	ヨシカワ タマキ 吉川 珠希	346-8530	久喜市上早見418-1	医)社団 埼玉巨樹の会 新久喜総合病院	0480-26-0033 0480-44-8026	
6/10/31	南埼玉都市医師会	退会 B → 退会	その他				内 小	リウ 渡辺 卓二	349-0212	白岡市新白岡3-41		0480-90-1180 わたなベクリニック	
3/3/24	越谷市医師会	退会 B → 退会	退職				小	イシュウイン イクコ 伊集院 育子	343-0845	越谷市南越谷4-1-17		048-999-6619 秋山内科小児科医院	
6/9/26	越谷市医師会	退会 A1 → 退会	退職				内 小	オマタミスアキ 小俣 瑞明	343-0044	越谷市大泊793-5	一医)社団順天会 大泊クリニック	048-978-6323 048-979-4124	
6/9/30	越谷市医師会	退会 B → 退会	その他				脳内	サトウ タタ 佐藤 匠	343-8555	越谷市南越谷2-1-50		048-965-1111 獨協医科大学埼玉医療センター	勤務先変更
6/9/30	越谷市医師会	退会 A2B → 退会	医師会の異動				脳内	カサジマ ヨウジ 笠島 庸史	343-8555	越谷市南越谷2-1-50		048-965-1111 獨協医科大学埼玉医療センター	
6/9/30	越谷市医師会	退会 B → 退会	その他				消内	イシカワ ケンジ 石川 健二	343-0827	越谷市川柳町3-50-1	医)社団仁心会	048-989-8020 越谷ハートフルクリニック	
6/9/30	越谷市医師会	退会 B → 退会	その他				産婦	ハママラ ケンスケ 濱村 恵佑	343-8577	越谷市東越谷10-32		048-965-2221 越谷市立病院	
6/9/30	越谷市医師会	退会 A2B → 退会	医師会の異動				外	キムラ ナオキ 木村 直暉	343-8555	越谷市南越谷2-1-50		048-965-1111 獨協医科大学埼玉医療センター	
6/9/30	越谷市医師会	退会 B → 退会	退職				内 脳内	ナガサト タイゾウ 中里 泰三	343-0002	越谷市平方343-1	医)敬愛会	048-974-1171 リハビリテーション天草病院	
6/10/1	越谷市医師会	入会 → C					研修	イシヅカ アヤネ 石塚 緑音	343-8577	越谷市東越谷10-32		048-965-2221 越谷市立病院	
6/10/1	越谷市医師会	入会 → C					研修	ヤマサキ シュンタロウ 山崎 俊太朗	343-8577	越谷市東越谷10-32		048-965-2221 越谷市立病院	
6/10/1	越谷市医師会	入会 → C					研修	オオタヨシナリ 太田 吉則	343-8577	越谷市東越谷10-32		048-965-2221 越谷市立病院	
6/10/1	越谷市医師会	入会 → C					研修	オオシマ コウスケ 大島 浩輔	343-8577	越谷市東越谷10-32		048-965-2221 越谷市立病院	
6/10/1	越谷市医師会	入会 → C					研修	カツムラトモカ 勝村 友香	343-8577	越谷市東越谷10-32		048-965-2221 越谷市立病院	
6/10/1	越谷市医師会	入会 → C					研修	モリヒロキ 森田 択希	343-8577	越谷市東越谷10-32		048-965-2221 越谷市立病院	
6/10/1	越谷市医師会	入会 → C					研修	コダチ ケンタロウ 小立 健太郎	343-8577	越谷市東越谷10-32		048-965-2221 越谷市立病院	
6/10/1	越谷市医師会	入会 → A2C					研修	アダチヒロ 安達 ひろ子	343-8577	越谷市東越谷10-32		048-965-2221 越谷市立病院	

埼玉県医師会々員入会・退会異動報告書

令6.10.1 ~ 令6.10.31

令和6年11月1日報告

No.6

日本医師会用

年月日 所属医師会	変更区分 会員種別	変更事由1 変更事由2	変更事由3 変更事由4	変更事由5 変更事由6	診療科目	氏名	郵便番号	住所	医療機関	電話番号 FAX番号	備考
越谷市医師会	6/10/1 入会				外 肝	イシカワ ケンジ	343-0041	越谷市千間台西2-12-8	医)社団大和会	048-978-0033	
	→ B				消外	石川 健二			慶和病院	048-977-4158	
春日都市医師会	6/9/30 退会	退職			内	マエダ ヒロキ	344-0063	春日部市緑町6-11-48	医)光仁会	048-736-1155	
	B → 退会					前田 純希			春日部厚生病院	048-736-2818	
春日都市医師会	6/10/1 入会				内	ヨシグレ	344-0063	春日部市緑町6-11-48	医)光仁会	048-736-1155	
	→ B					三代 賢			春日部厚生病院	048-736-2818	
春日都市医師会	6/10/3 異動	現住所変更			内 糖内	オオタワ カスヒロ	344-0067	埼玉県春日部市中央2-17-10-201	一医)社団博藤会	048-760-2220	診療科目追加
	A1 その他の項目					大和田 一博			藤通り大和田内科クリニック	048-760-2266	
春日都市医師会	6/10/3 異動	現住所変更			内 糖内	オオタワ ユミ	344-0067	埼玉県春日部市中央2-17-10-201	一医)社団博藤会	048-760-2220	診療科目変更
	→ B その他の項目					大和田 結実			藤通り大和田内科クリニック	048-760-2266	
春日都市医師会	6/10/7 異動	現住所変更			内 消内	キタ カシ	344-0067	春日部市中央1-11-4		048-763-0183	
	→ A1					木田 聰		清興ビル1階	木田内科医院	048-796-0092	
岩槻医師会	6/9/24 異動	会員区分変更			皮	アライ シゴ	339-8521	さいたま市岩槻区本町2-10-5	医)慈正会	048-757-3511	
	A2B → B					新井 真悟			丸山記念総合病院	048-756-6061	
岩槻医師会	6/9/24 異動	会員区分変更			形外	イサキ ヒデキ	339-8521	さいたま市岩槻区本町2-10-5	医)慈正会	048-757-3511	
	A2B → B					岩崎 秀樹			丸山記念総合病院	048-756-6061	
岩槻医師会	6/9/24 異動	会員区分変更			整外	マルヤマ マサブミ	339-8521	さいたま市岩槻区本町2-10-5	医)慈正会	048-757-3511	
	A2B → B					丸山 正詩			丸山記念総合病院	048-756-6061	
岩槻医師会	6/9/24 異動	会員区分変更			産婦	イナハ アケミ	339-8521	さいたま市岩槻区本町2-10-5	医)慈正会	048-757-3511	
	A2B → B					稲葉 明美			丸山記念総合病院	048-756-6061	
岩槻医師会	6/9/24 異動	会員区分変更			産婦	ムロノリ エオ	339-8521	さいたま市岩槻区本町2-10-5	医)慈正会	048-757-3511	
	A2B → B					室之園 悅雄			丸山記念総合病院	048-756-6061	
岩槻医師会	6/9/24 異動	会員区分変更			泌	スギ ウラショウイチロー	339-8521	さいたま市岩槻区本町2-10-5	医)慈正会	048-757-3511	
	A2B → B					杉浦 正一郎			丸山記念総合病院	048-756-6061	
岩槻医師会	6/9/24 異動	会員区分変更			外	ヒロカワ エイコ	339-8521	さいたま市岩槻区本町2-10-5	医)慈正会	048-757-3511	
	A2B → B					廣川 誠子			丸山記念総合病院	048-756-6061	
岩槻医師会	6/9/24 異動	会員区分変更			脳外	キムラ シゲヨシ	339-8521	さいたま市岩槻区本町2-10-5	医)慈正会	048-757-3511	
	A2B → B					木村 重吉			丸山記念総合病院	048-756-6061	
岩槻医師会	6/9/24 異動	会員区分変更			内	マエダ アキオ	339-8521	さいたま市岩槻区本町2-10-5	医)慈正会	048-757-3511	
	A2B → B					前田 章雄			丸山記念総合病院	048-756-6061	
岩槻医師会	6/9/24 異動	会員区分変更			内	フクシマ シロウ	339-8521	さいたま市岩槻区本町2-10-5	医)慈正会	048-757-3511	
	A2B → B					福島 駿郎			丸山記念総合病院	048-756-6061	
岩槻医師会	6/9/27 退会	退職			産婦	ホシモト ユキオ	339-0061	さいたま市岩槻区岩槻5202	医)星和会	048-757-8100	
	B → 退会					星本 幸男			大和たまごクリニック	048-757-8122	
岩槻医師会	6/10/31 退会	退職			リハ	ヤマダ サリ	339-8521	さいたま市岩槻区本町2-10-5	医)慈正会	048-757-3511	
	A2B → 退会					山田 成			丸山記念総合病院	048-756-6061	
北葛北部医師会	6/9/10 退会	死亡			耳	ゴ マツアキ	340-0113	幸手市大字幸手181-2		0480-43-8985	
	A1 → 退会					吳 松晃			幸手耳鼻咽喉科医院	0480-43-8985	
三郷市医師会	6/3/31 退会	廃業			内	オナイ マサミ	341-0035	三郷市鷺野3-270-1		048-955-8191	
	A1 → 退会					尾内 雅美			尾内内科神経科病院	048-955-8199	
三郷市医師会	6/3/31 退会	退職			内	ミナミターマサコ	341-0035	三郷市鷺野3-270-1		048-955-8191	
	A2B → 退会					南谷 雅子			尾内内科神経科病院	048-955-8199	
三郷市医師会	6/3/31 退会	退職			精	コモダ サタシ	341-0035	三郷市鷺野3-270-1		048-955-8191	
	A2B → 退会					菰田 哲			尾内内科神経科病院	048-955-8199	
三郷市医師会	6/3/31 退会	退職			小	ナガムラ キミリ	341-8550	三郷市新三郷ららシティ3-1-1	一医)社団二葉会	048-950-1060	
	B → 退会					中村 公則		ららぽーと新三郷2階21800	ららぽーと新三郷 内科・小児科	048-950-1061	
埼玉医科大学医師会	6/9/20 異動	その他の項目			心内 精	ヤマウチ トシオ	350-0495	入間郡毛呂山町毛呂本郷38		049-276-2107	
	→ B					山内 俊雄			埼玉医科大学病院	049-294-8222	
埼玉医科大学医師会	6/9/30 退会	医師会の異動			リハ	カガ シゲル	350-0495	入間郡毛呂山町毛呂本郷38		049-276-2107	
	B → 退会					古賀 成			埼玉医科大学病院	049-294-8222	東京都医師会へ

桃木常任

埼玉県救急医療情報県民案内運営状況

令和6年7月～令和6年9月

1 総案内件数 38,315件

2 診療科目別案内件数(上位5科目)

順位	1	2	3	4	5
診療科目	小児科	内科	脳神経外科	整形外科	外科
案内件数	8,294	8,179	3,301	3,210	2,248
案内比率	21.6%	21.3%	8.6%	8.4%	5.9%

3 曜日別案内件数

- | | | |
|--------------|------|--------|
| (1) 月曜日から金曜日 | 1日平均 | 358.3件 |
| (2) 土曜日 | 1日平均 | 489.8件 |
| (3) 日曜日 | 1日平均 | 638.3件 |

4 時間帯別案内件数

一番多い時間帯は19:00～19:59で、全体の 8.9%
次に多い時間帯は20:00～20:59で、全体の 8.2%

5 地域別案内件数(上位5市町村)

順位	1	2	3	4	5
市町村名	さいたま市	川口市	所沢市	川越市	越谷市
案内件数	6,778	3,285	1,326	1,323	1,259
案内比率	17.7%	8.6%	3.5%	3.5%	3.3%

6 累計件数

令和6年7月1日～9月30日の累計件数は 38,315件

令和5年7月1日～9月30日の累計件数は 30,883件

前年度対比 7,432

AI相談件数 7,724 件

AIからの案内件数 24 件

(集計表)

診療科目別案内件数

順位	コード	診療科目	午前	午後	計
1	07	小児科	2,334	5,960	8,294
2	01	内科	3,173	5,006	8,179
3	13	脳神経外科	1,262	2,039	3,301
4	14	整形外科	944	2,266	3,210
5	09	外科	514	1,734	2,248
6	18	耳鼻咽喉科	437	496	933
7	24	皮膚科	425	303	728
8	15	形成外科	218	420	638
9	23	泌尿器科	160	285	445
10	19	眼科	173	163	336
11	02	消化器科	124	188	312
12	05	循環器科	110	166	276
13	20	産婦人科	50	78	128
14	06	呼吸器科	64	54	118
15	22	婦人科	49	55	104
16	03	胃腸科	28	56	84
17	10	小児外科	26	38	64
18	08	神経内科	22	13	35
19	04	肛門科	21	13	34
20	11	呼吸器外科	1	4	5
21	21	産科	1	3	4
22	12	心臓血管外科	2	1	3
23	16	口腔外科	0	2	2
24	17	救急科	0	0	0
25	25	精神科	0	0	0
26	26	麻酔科	0	0	0
27	27	人工透析	0	0	0
28	28	歯科	34	77	111
29	29	医療相談	0	0	0
30	30	その他	3,075	5,648	8,723
合 計			13,247	25,068	38,315

令和6年9月から集計時間等が変更になりました

集計時間:9:00－9:00から0:00－0:00

時間区分:日勤・夜勤から午前・午後

午前 0:00から12:00まで 午後 12:00から0:00まで

上記の診療科目別案内件数 7～8月分は下記時間帯での集計結果となっています

午前:従来の日勤 9:00－17:00 午後:従来の夜勤 17:00から9:00

県民案内における案内できなかつた件数等

令和6年7月～9月

単位:件

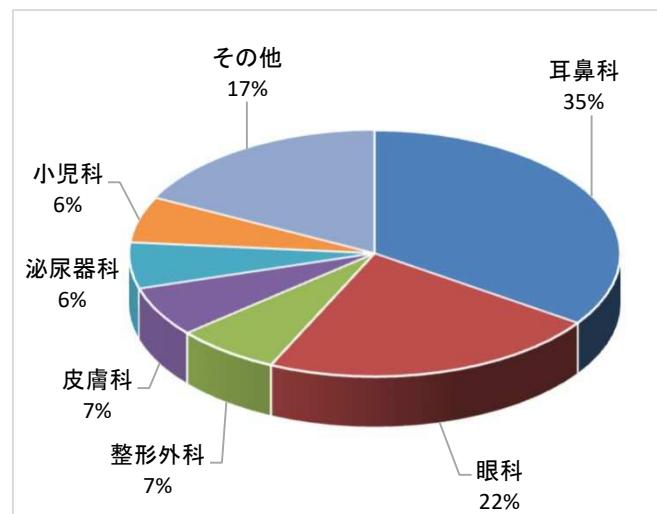
コード	科目	近隣なし	合計	※案内件数	発生比率
01	内科	45	45	8,179	0.5%
02	消化器科	8	8	312	2.5%
03	胃腸科	4	4	84	4.5%
04	肛門科	1	1	34	2.9%
05	循環器科	7	7	276	2.5%
06	呼吸器科	4	4	118	3.3%
07	小児科	59	59	8,294	0.7%
08	神経内科	1	1	35	2.8%
09	外科	8	8	2,248	0.4%
10	小児外科	2	2	64	3.0%
11	呼吸器外科	−	−	5	0.0%
12	心臓血管外科	−	−	3	0.0%
13	脳神経外科	30	30	3,301	0.9%
14	整形外科	67	67	3,210	2.0%
15	形成外科	25	25	638	3.8%
16	口腔外科	26	26	2	92.9%
17	救急科	−	−	−	−
18	耳鼻咽喉科	337	337	933	26.5%
19	眼科	218	218	336	39.4%
20	産婦人科	2	2	128	1.5%
21	産科	−	−	4	0.0%
22	婦人科	4	4	104	3.7%
23	泌尿器科	59	59	445	11.7%

コード	科目	近隣なし	合計	※案内件数	発生比率
24	皮膚科	64	64	728	8.1%
25	精神科	4	4	-	100.0%
26	麻酔科	-	-	-	-
29	人工透析	-	-	-	-
30	歯科	-	-	111	0.0%
31	医療相談	-	-	-	-
31	その他	-	-	8,723	-
合計		975	975	38,315	2.5%

※各科目の案内件数には、近隣なし等の件数は含まれていません。

診療科目別発生件数

1	耳鼻科	337
2	眼科	218
3	整形外科	67
4	皮膚科	64
5	泌尿器科	59
5	小児科	59
	その他	171



桃木常任

埼玉県大人の救急電話相談業務運営状況 令和6年7月～令和6年9月

(1)曜日及び時間帯別相談件数

曜日	月	火	水	木	金	平日合計	土	日	祝日年末年始	総合計
日数	10	13	13	13	13	62	13	12	5	92
0:00～0:59	171	232	220	220	213	1,056	226	238	109	1,629
1:00～1:59	152	188	149	191	176	856	217	210	93	1,376
2:00～2:59	119	167	164	148	159	757	143	180	71	1,151
3:00～3:59	109	137	139	133	122	640	140	133	60	973
4:00～4:59	104	131	132	142	124	633	126	141	52	952
5:00～5:59	107	155	138	146	132	678	169	158	60	1,065
6:00～6:59	126	194	189	216	191	916	233	230	119	1,498
7:00～7:59	177	243	219	229	222	1,090	246	297	144	1,777
8:00～8:59	163	248	235	247	213	1,106	282	407	207	2,002
9:00～9:59	252	275	302	291	270	1,390	313	489	273	2,465
10:00～10:59	165	226	213	246	207	1,057	276	464	217	2,014
11:00～11:59	173	213	218	201	191	996	233	388	201	1,818
12:00～12:59	152	218	203	234	165	972	256	388	190	1,806
13:00～13:59	155	207	228	231	198	1,019	310	414	198	1,941
14:00～14:59	148	197	216	198	184	943	342	378	176	1,839
15:00～15:59	144	203	206	202	201	956	328	403	194	1,881
16:00～16:59	171	214	240	217	170	1,012	346	423	195	1,976
17:00～17:59	198	271	255	255	223	1,202	397	449	197	2,245
18:00～18:59	288	376	371	426	368	1,829	467	467	219	2,982
19:00～19:59	353	445	447	425	440	2,110	489	485	230	3,314
20:00～20:59	370	457	457	449	446	2,179	492	476	205	3,352
21:00～21:59	330	434	421	418	426	2,029	443	410	191	3,073
22:00～22:59	243	360	334	339	310	1,586	374	347	158	2,465
23:00～23:59	215	263	243	249	275	1,245	301	268	114	1,928
合計	4,585	6,054	5,939	6,053	5,626	28,257	7,149	8,243	3,873	47,522
平均件数/1日	458.5	465.7	456.8	465.6	432.8	455.8	549.9	686.9	774.6	516.5

(2)年齢別・男女別相談件数

年齢	20歳未満	20～29	30～39	40～49	50～59	60～69	70歳以上	不明	合計	男女比
男	986	2,789	2,638	2,545	3,394	2,143	4,938	333	19,766	41.6%
女	931	4,272	3,796	3,600	4,243	2,383	7,587	374	27,186	57.2%
不明	76	8	2	3	1	2	6	472	570	1.2%
合計	1,993	7,069	6,436	6,148	7,638	4,528	12,531	1,179	47,522	100.0%
構成比	4.2%	14.9%	13.5%	12.9%	16.1%	9.5%	26.4%	2.5%	100.0%	

(3)地域別相談件数(上位10市町村)

	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10
市町村名	さいたま市	川口市	川越市	越谷市	所沢市	春日部市	草加市	上尾市	新座市	熊谷市
件数	10,350	4,930	2,530	2,330	1,934	1,854	1,550	1,391	968	953
比率	21.8%	10.4%	5.3%	4.9%	4.1%	3.9%	3.3%	2.9%	2.0%	2.0%

(4)緊急度評価別件数

緊急度評価	件数	比率
救急車対応要請	9,323	19.6%
1時間以内緊急受診	9,401	19.8%
6時間以内受診	15,193	32.0%
翌日受診	4,975	10.5%
家庭での対応可能	1,228	2.6%
その他	7,402	15.6%
合計	47,522	100.0%

(5)医師の助言件数

	件数	比率
オンコール医師	0	0.00%
コールセンター医師	0	0.00%
助言なし	47,522	100.00%
合計	47,522	100.0%
AI電話相談件数	7,724件	
AI電話相談後の大人の救急電話相談	60件	

(6)相談内容別件数(プロトコル名)

プロトコル名	件数	比率	プロトコル名	件数	比率	プロトコル名	件数	比率	プロトコル名	件数	比率
発熱	5,196	10.93%	意識がおかしい	558	1.17%	耳痛(耳漏)	203	0.43%	多尿・頻尿	56	0.12%
腹痛	3,639	7.66%	高血圧	530	1.12%	ぜんそくの発作	178	0.37%	耳の外傷・耳の異物	55	0.12%
めまい・ふらつき	2,154	4.53%	口の中や歯の問題	466	0.98%	性器・泌尿器(男性)	177	0.37%	頸部・背部の外傷	54	0.11%
頭痛	1,762	3.71%	足首から先の問題	446	0.94%	失神	159	0.33%	乳房痛	50	0.11%
吐き気・吐いた	1,656	3.48%	吐血・下血・血便	436	0.92%	呼吸がゼーゼーする	148	0.31%	ガス吸入・液体誤嚥(気管に入った場合)	50	0.11%
息が苦しい	1,487	3.13%	背中が痛い	411	0.86%	排尿時痛	136	0.29%	直腸内異物	41	0.09%
風邪をひいた	1,406	2.96%	不眠	390	0.82%	かゆみ	135	0.28%	コンタクトレンズ関連	34	0.07%
熱中症	1,366	2.87%	裂傷	389	0.82%	「うつ」の訴え	124	0.26%	しゃっくり	33	0.07%
胸が痛い	1,076	2.26%	やけど	377	0.79%	眼のけが	105	0.22%	穿通性損傷	32	0.07%
のどが痛い	1,048	2.21%	くびが痛い・肩が痛い	356	0.75%	墜落・転落	98	0.21%	低体温	14	0.03%
動悸	998	2.10%	便秘	335	0.70%	けいれん	91	0.19%	鼻腔内異物	6	0.01%
しひれ(感覚異常)・麻痺	950	2.00%	打撲	296	0.62%	胸焼け	91	0.19%	膣内異物	4	0.01%
頭のけが	917	1.93%	尿が出にくい	286	0.60%	創傷感染・外傷後の感染	89	0.19%	外傷および熱傷の応急処置	1	0.00%
腰痛	895	1.88%	鼻のけが・鼻血	274	0.58%	難聴	84	0.18%	しらみ	0	0.00%
足(太もものつけ根から足首)の問題	852	1.79%	不安・恐怖	250	0.53%	眼内異物	83	0.17%	その他	7,134	15.01%
咬まれた・刺された	800	1.68%	出血	240	0.51%	過喚気	80	0.17%	合計	47,522	100.0%
手足・顔面のけが	781	1.64%	尿の色の異常	231	0.49%	耳鳴り	69	0.15%			
発疹	770	1.62%	アレルギー	227	0.48%	何か液体を飲んだ	68	0.14%			
手や腕の問題	709	1.49%	ろれつが回らない	221	0.47%	魚骨咽頭異物	68	0.14%			
下痢	614	1.29%	膣からの出血	210	0.44%	胸やおなかをぶつけた・胸やおなかに刺さった	67	0.14%			
眼科関連	588	1.24%	薬をたくさん飲んだ・間違った薬を飲んだ	210	0.44%	食中毒	61	0.13%			
動けない	578	1.22%	何か固形物を飲み込んだ	206	0.43%	皮膚異物	57	0.12%			

地域別相談件数順位表 令和6年7月～令和6年9月

順位	市町村コード名	市町村名	件数
1	100	さいたま市	10,350
2	203	川口市	4,930
3	201	川越市	2,530
4	222	越谷市	2,330
5	208	所沢市	1,934
6	214	春日部市	1,854
7	221	草加市	1,550
8	219	上尾市	1,391
9	230	新座市	968
10	202	熊谷市	953
11	225	入間市	914
12	215	狭山市	900
13	227	朝霞市	828
14	224	戸田市	818
15	232	久喜市	656
16	218	深谷市	612
17	235	富士見市	556
18	234	八潮市	554
18	243	吉川市	554
20	217	鴻巣市	548
21	237	三郷市	545
22	212	東松山市	534
23	245	ふじみ野市	523
24	223	蕨市	477
25	231	桶川市	474
26	228	志木市	452
27	210	加須市	430
28	239	坂戸市	420
29	233	北本市	406
30	229	和光市	393
31	209	飯能市	350
32	241	鶴ヶ島市	346
33	238	蓮田市	340
34	240	幸手市	336
35	206	行田市	288
36	207	秩父市	282
37	211	本庄市	264
38	246	白岡市	263
39	464	杉戸町	248
40	242	日高市	222
41	301	伊奈町	218
42	442	宮代町	197
43	343	小川町	146
44	324	三芳町	139
45	326	毛呂山町	138
46	216	羽生市	133
47	408	寄居町	118
48	341	滑川町	109
49	465	松伏町	107
50	385	上里町	98
51	346	川島町	90
52	342	嵐山町	83
53	347	吉見町	79
54	348	鳩山町	66
55	349	ときがわ町	46
56	327	越生町	41
57	383	神川町	35
58	381	美里町	21
59	363	長瀬町	19
60	362	皆野町	17
60	365	小鹿野町	17
62	361	横瀬町	15
63	369	東秩父村	9
	600	その他	1,513
	500	県外	745
		合計	47,522

さいたま市順位表 令和6年7月～令和6年9月

順位	市町村コード名	区名	件数
1	109	さいたま市緑区	1,449
2	104	さいたま市見沼区	1,255
3	107	さいたま市浦和区	1,249
4	108	さいたま市南区	1,188
5	102	さいたま市北区	1,079
6	103	さいたま市大宮区	987
7	101	さいたま市西区	892
8	105	さいたま市中央区	846
9	110	さいたま市岩槻区	792
10	106	さいたま市桜区	613
		合計	10,350

松山常任

松本理事

令和6年度 医学生、研修医等をサポートするための会

次 第

日時：令和6年10月13日（日）午前10時～午後1時
場所：埼玉医科大学日高キャンパス保健医療学部3階C305
日高市山根1397-1

司会・進行 埼玉県医師会 理事 竹並 麗

(10:00～)
開会・挨拶 埼玉県医師会 常任理事 松山 眞記子

(10:10～12:00)
講 演
テーマ：「今後の医師のあり方、
今までの医師生活を振り返って思う事」
講 師：埼玉県医師会 理事 松本 郷

交 流 会 先輩医師と学生、研修医の交流
※女性医師支援検討委員会委員

(12:00～)
懇 談

(13:00)
閉 会

主催：埼玉県医師会 共催：日本医師会 埼玉医科大学 埼玉県

女性医師の働き方に関する皆様へ

令和6年度

医学生、研修医等をサポートするための会

～埼玉県で女性医師も男性医師も働きやすく～ at 越華祭

日時：2024年10/13（日）10:00～
13:00

場所：埼玉医科大学 日高キャンパス C棟 307 埼玉市山根1397-1

研修が始まると
毎日の生活はどうなるのかな？

プライベートも
勉強も充実させるには？

参加費無料！

埼玉で研修医を
してます！

埼玉県で医師として働くって
どうですか？

10:00～
開会・挨拶

司会・進行 埼玉県医師会 理事 竹並麗

埼玉県医師会 常任理事 松山 真記子

講演 「今後の医師のあり方、
今までの医師生活を振り返って思う事」
埼玉県医師会 理事 松本 郷

交流会 先輩医師との交流
これからの医師生活や働き方など、不安や疑問に
思うことなど、先輩医師から直接お話を伺えます

懇談

閉会（13:00）

軽食をお配りいたします。
奮ってご参加ください。

問合せ&参加申込み

埼玉県医師会 業務課 業務II担当

さいたま市浦和区仲町3-5-1

MAIL: info@saitama-joi.jp

TEL: 048-824-2611



主催：埼玉県医師会

共催：日本医師会 埼玉県 埼玉医科大学

令和6年度 女性医師支援・ドクターバンク連携 関東甲信越・東京ブロック会議 次第

日 時：令和6年10月19日（土）14時～16時50分

場 所：シャトレーゼホテル談露館（2階 山脈）

司 会：山梨県医師会 担当理事 吉信 英子

1. 開 会

2. 挨 捶

日本医師会 副会長 角田 徹

山梨県医師会 会長 鈴木 昌則

3. 議 題

- ①日本医師会女性医師支援センターからの報告事項について
- ②各都県医師会医師バンク、女性医師支援取組等実績報告
- ③働き方改革施行を受けて、女性医師にとっての働き方改革
(タスク・シフト/シェア導入、男性育休、シニアドクターの活躍等について)
- ④質疑・意見交換

—休憩—

4. 講 演 ①「山梨大学病院における医師の働き方改革

～女性医師への影響および今後の課題～」

山梨大学大学院総合研究部医学城臨床医学系皮膚科学講座
講師 小川 陽一 先生

②「いち女性医師のワークライフバランス」

山梨大学大学院総合研究部医学城臨床検査医学
教授 井上 克枝 先生

—質疑応答—

5. 総 括

6. 次年度開催県について

7. 閉 会

—懇親会—

議題

②「医師バンクの取組状況や、女性医師支援の取組状況について」
(実績報告、都県の状況や実施予定、課題等について)

③「働き方改革施行を受けて、女性医師にとっての働き方改革」
(タスク・シフト／シェア導入、男性育休、シニアドクターの活躍等について、
実績報告、都県の状況や実施予定、課題等について)

長野県医師会

【議題②】

<医師バンクの取組状況>

当会として、医師バンク事業を実施しておりません。

県（行政）では、県庁内にドクターバンクを設置し、県内での就業を希望する医師に対するきめ細かいコーディネート等により医師の確保を図っています（平成19年度から令和6年9月末までに145名が成約）。なお、女性医師も含めライフステージに応じた多様な就労支援も行っています。

<女性医師支援の取組状況>

当会では、日本医師会女性医師支援センター事業（厚生労働省指定による補助事業）の医学生・研修医等をサポートする会を開催し、女性医師支援、ライフワーク・バランス、男女共同参画をテーマに医学生や研修医を対象に講演を実施しています。当会は全会員の中で女性医師の占める割合が15%と低く、男女共同参画の面でも女性医師の入会促進は重要であると考えます。そのためには、女性医師が入会しやすい環境整備が必要ですが、女性医師支援等を目的とした委員会の設置が出来ていない状況にあります。

県（行政）では、女性医師等が出産・育児を経験しながらも働き続けられるよう、働き方やキャリア形成について考える「男女共同参画セミナー」を開催しています。また、出産や育児等の事由により休職又は離職した女性医師等の円滑な医療現場への復職を図るため、復職を支援するための医療技術等の研修を実施した医療機関に対して費用を補助する「女性医師等復職支援研修事業補助金」の制度を設けています。

他県の取組状況を伺い、今後の参考とさせていただき、県と連携しながら女性医師支援の取組を進めてまいりたい。

【議題③】

・タスク・シフト／シェア導入について

働き方改革による医療法等の改正により、1) 長時間労働の医師の労働時間短縮及び健康確保のための措置の整備等、2) 各医療関係職種の専門性の活用、3) 地域の実情

に応じた医療提供体制の確保が求められております。また、労務管理の最適化の手段としてタスク・シフト/シェアの取組も求められています。

医師の偏在指標によると、長野県全体の医師偏在指標は 219.9 で全国 36 位の「医師少数県」に位置付けられており、また、厚生労働省「医師・歯科医師・薬剤師統計（調査）」によると、2020 年の年代別の医療施設従事医師は 20 歳代・30 歳代の医師数は増加しているものの、50 歳代の医師が全体の半数以上を占め、医師の高齢化が進んでおります。

県（行政）では、令和 6 年度については、タスク・シフト等に資する研修を開催する県内の医療関係職種の団体を対象として、研修会の開催に要する経費に対する補助事業を実施予定であります。

他県の取組状況等を伺い、今後の参考とさせていただきたい。

・男性育休について

男性の育児休暇の取得については、法により定められた制度であり、男性が主体的に育児・家事に関わることで、女性の雇用継続や医療現場への復職の一助となると考えます。本会としても県行政や関係機関と連携しながら、こうした制度の活用に係る周知を図っていきたい。

・シニアドクターの活躍について

働き方改革により労働時間の上限規制が導入され、医師の勤務時間が削減されることにより、医師が不足している医療機関では患者対応が難しくなります。特に、勤務間インターバルの確保については、常勤医師の拘束時間も長くなり負担も大きくなります。医師の働き方改革や医師偏在に係る医師確保対策として、経験豊かなシニアドクターの積極的な採用はその一助になると考えます。

国で実施しております働き方改革施行後の調査等をもとにシニアドクターの導入について県と検討してまいりたい。

茨城県医師会

【議題②】

<医師バンクの取り組み>

- ・茨城県：設置なし
- ・茨城県医師会：設置なし

茨城県が運営する茨城県地域医療支援センターでは、県内病院の医師求人情報をホームページ「いばらきドクターズライフ」に掲載・紹介している。

<女性医師支援の取り組み>

- ・茨城県医師会では、茨城県から茨城県医療勤務環境改善支援センター設置業務を受託し、医業経営相談窓口と女性医師等就業支援窓口を設置・運営している。

女性医師等就業支援窓口では、現役の女性医師に女性医師等就業支援アドバイザーを委嘱する他、筑波大学（筑波大学附属病院女性医師看護師キャリアアップ支援システム）

とも連携し、女性医師等の出産・育児等と勤務との両立を支援するための助言や復職・キャリアアップのための技術研修病院の紹介等を行い、女性医師等の離職防止や再就業の支援を図っている。

平成30年度に発行したWork&Life SupportGuide 女性医師応援ブックについては、県内で広く活用しているが、現在時代に即した内容にするべく修正作業中である。全ての働く医師に向けて発信出来るよう検討・周知していく予定である。

また、医師向け県内病児保育の構築・利用を検討する県内病院への周知及びサポートを行っており、今年度はより詳しく県内の状況を把握するため、対象医療機関にアンケートを実施した。支援を必要としている医療機関には個別のサポートを実施している。

【実績】 女性医師からの相談対応実績： R2-0件、R3-0件、R4-2件、R5-2件

医師向け病児保育支援体制構築補助金を利用した医療機関（H30～R5） 11件

【参考資料】筑波大学附属病院女性医師看護師キャリアアップ支援システム/女性医師応援ブック

_p. 13-14

【議題③】

・タスク・シフト/シェア導入について

働き方改革で、女性医師をサポートしていた男性医師の時間外削減が開始された。また、タスク・シフト/シェア導入を検討するため県内の好事例等を収集する医療機関も多い。医師全体の仕事量の削減が必要であり、他職種へのタスクシフトの他、シニアドクターの積極的な活用を検討する必要があると考える。現在茨城県ではドクターバンクの設置はないが、女性医師支援を中心としたドクターバンクを、シニアドクター支援も見据えてさらに事業拡大すると良いのではないか。

・男性育休について

茨城県内でも、男性育休取得を希望し3か月取得した医師の実例もあり、対応する管理者の意識も変化しているように思われる。医師不足の茨城県において、性差を問わず医師の勤務環境整備は必須である。昨年度主催した医療におけるダイバーシティ推進フォーラムにおいて、男性育休取得、夫婦で協力してお互いに専門医取得をした医師などの講演を行った。女性だけでなく、性別・年齢・健康状態等、ライフイベントに合わせた柔軟な働き方のサポートは今後の課題である。

・シニアドクターの活躍について

茨城県・茨城県医師会としての取り組みは行っていないが、本会でのアンケート結果（2022・2023年度勤務医委員会答申）では、40～70歳代医師のおよそ4割が退職後の自身の生活について高く関心を持っていると回答していた。医師不足の本県において、シニアドクターの活躍が医療人材確保、地域医療の充実に繋がるため、本会としても検討を深めていきたい。

栃木県医師会

【議題②】

<栃木県の取り組み>

- ・ドクターバンク制度

地域医療及び救急医療体制の確保を図るため、義務年限を終了した地域枠医師等を県内の公的医療機関等に引き続き派遣。

派遣期間：義務年限終了後、2年以内

- ・女性医師等支援普及啓発事業（補助金交付）

医療機関等が仕事と家庭の両立ができる働きやすい職場環境の整備を行うことにより、女性医師や子育て世代の医師の離職防止や再就業の促進を図るもの。

補助対象事業者：基幹型臨床研修病院等

補助対象事業：①講演会等の開催、②相談窓口の設置

- ・病院内保育所運営費補助事業

病院内保育施設の運営に要する経費を補助することにより、離職防止と再就職の促進を図るもの。

【議題③】

- ・タスク・シフト/シェア導入について

病院でも診療所でも元々対応している。

- ・男性育休について

数日～半年の対応例がある。

医師数が不足しているところ対応しており、病院は職場に残り頑張ってくれるドクターにシワ寄せが来て、頑張ってもらっていることが多い。

募集して増員できるものであれば助かるが、元々不足しており、困難であることが多い。

(県養成医師)

現在のところは、県養成医師が子の出生に合わせて1～2週間程度の取得事例あり。(長期間の取得希望があった場合は、期間等を確認して配置等の相談をすることになると思われる。)

- ・シニアドクターの活躍について

元々70代80代のドクターも多数開業継続してくれている。

地域の休日夜間診療への協力は地区医師会により70歳～免除、75歳～免除、辞退希望者免除などで対応している。

- ・その他

過疎地は平均年齢が上がる一方で課題も増える一方である。

群馬県医師会

【議題②】

医師バンクの取組状況について

- 当会として、医師バンクは設置しておらず、群馬県が平成 19 年から「群馬県ドクターバンク」の設置・運用している。
- 登録状況について (R6. 8 月現在)
 - 登録医療機関 149 施設 (求人件数 : 229 件) 、登録医師 44 名
 - 登録医師は県外で働いており、将来的に群馬県で働きたいという方が先を見越して登録をしているケースが多い。
- 成立実績について
 - 運用開始からのマッチング件数は 25 件であり、最後の成立は令和元年に 1 名で、令和 2 年度以降は 0 件が続いている。年間の問合せは数件程度。
- ドクターバンクの PR 方法について
 - 県のホームページや e-docter (医師の就職・転職情報サイト) への掲載、チラシ作成等
- ドクターバンク運営上の課題と新たな取り組みについて
 - 医療機関と求職医師のマッチングに向けたフォローアップの強化が必要。
 - 令和 6 年度に新たな取り組みとして、ドクターバンクの利用促進を図るため、医師と医療機関を仲介する「ドクターバンクコーディネーター」(専属)を県医務課に配置した。医師と医療機関の仲介支援のほか、事業の PR、医療機関からの情報収集を強化し、引き続き、事業の一層の充実に向けて取り組んでいく。

女性医師支援の取り組み状況について

<保育サポートバンクについて>

- 当会では、子育て医師の離職を防ぎ、就業継続・女性医師のキャリアアップ支援として、平成 24 年 5 月から「保育サポートバンク」事業を運営している。
- 財源は地域医療介護総合確保基金を活用しており、利用医師に対し、利用料金の一部を助成している。 (平時 : 300 円／時間、時間外 500 円／時間)
 - これまで、利用医師の負担額を据え置きとしたまま、保育サポートの報酬 (モデル単価) が賃上げできるように群馬県へ基金の増額を要望していた。このたび、令和 6 年度予算が確保できたため、保育サポートのモデル単価を 100 円賃上げすることができた。 (平時 : 1,100 円／時間、時間外 1,300 円／時間)
- 登録状況 (累計) (R6. 9. 20 現在)
 - 登録医師数…264 名 登録サポーター数…273 名
- 利用実績 令和 6 年 8 月 利用医師数…51 名 利用時間…1,108 時間
 - (令和 5 年度総利用時間は 16,902 時間)
- 今後の課題・取り組み
 - 登録サポートの増員
 - 登録当時とライフスタイル等が変わったことに加え、高齢化によりサポートを控え

る方も増えており、利用希望医師とのコーディネートに苦慮している。引き続き、保育サポーター募集の周知を地域情報紙やラジオ、県の広報誌等を活用していく。

＜群馬大学医学部附属病院 地域医療研究・教育センター（男女協働キャリア支援部門）での取り組みについて＞

○群馬大学医学部附属病院にある、地域医療研究・教育センター内の男女協働キャリア支援部門では、医師の復職を支援する「医師ワーク支援プログラム」を提供している。臨床現場を離れた医師が、通常業務に復帰するまでの再教育支援、また、継続的な高度医療の知識・技術の習得を可能とするよう、各自の意向に沿った支援を行っている。新規プログラム利用者や希望者に対しては、働き方や専門医取得に関するアンケートを行い、個別面談（年1回程度）を実施している。

（R5年度実績：年間利用医師数51名（男性3名・女性48名）、修了者数6名）

○取り組み状況について

- ・令和5年度のプログラム利用者数は、過去最多であった。
- ・開設以来のべ150名を超える医師が本プログラムを活用し、修了者の半数以上が常勤医として復職している。復職先は群馬大学だけでなく、県内の他の医療機関へも復職している。
- ・利用者は育児のための一時的な利用だけでなく、介護や家庭的事情などを理由に利用する方もいる。そのため、自己のスキル習得が完了しただけではなく、家庭での悩み等を解消でき、自ら通常勤務に戻れることを判断し、修了者となる。
- ・利用者の働き方としては、フル勤務に向けて、まずは半分の時間で勤務する、他病院の医師が一時的に群馬大学で短期間勤務をする、などの事例がある。

○取り組みにあたっての課題・問題点

- ・医師によりキャリアに対する希望やご家族など支援体制も異なるため、所属診療科や指導医との連携し、個別に丁寧な対応が必要。
- ・医師夫婦も多く、復職後も女性側に育児や家事の負担が多い。

※詳細については参考資料1をご参照ください

【議題③】

群馬大学医学部附属病院の働き方改革について

1. 診療体制としての見直しの例

- ・会議、カンファレンス等の時間の変更
働き方改革前：平日夕方から夜 → 働き方改革後：平日の通常勤務時間内
- ・診療科によっては当直体制の見直しを実施
働き方改革前：主直／副直2名体制 → 働き方改革後：平日は主直のみ
- ・当直明け業務の見直し 当直翌日はできる限り早く退勤
- ・休日の当番制の導入
働き方改革以前から導入していた診療科も多いが、働き方改革により、よりしっかりと運用されるようになった印象

2. 実際の生活の変化

- ・カンファ等の時間が前倒しになることで拘束時間が減少し、子供のお迎えや一緒に過ごせる時間を増やすことができる
- ・当直回数の減少
- ・休日に家庭の予定を入れやすくなった

3. 意識／文化の変化

- ・勤務時間内／勤務時間外の概念の浸透

働き方改革前：仕事が片付くまでは、勤務時間にかかわらず職場にとどまるのが当たり前 → 働き方改革後：勤務時間外になれば、個々の負担や都合に応じてチームの中で調整、または明日できることは明日に回す、など

- ・時間になれば（できるだけ）帰る／帰ろうと努力することが、徐々に常識化
女性や子育て医師だけ特別扱いしてもらっているという引け目、心理的負担の軽減
- ・代休、有給、育休など、本来当然の権利である休みを「取りたい」と言い出しやすい雰囲気になった（働き方改革以前は、代休取得は建前のみで、実際は通常通り勤務しているような場合もみられていた）

4. タスク・シフト／シェア

- ・タスク・シフト／シェアについては、働き方改革以前から医療事務／医療アシスタントの導入を進められていて、診断書作成等の業務負担は大分軽減している。

5. 男性育休

- ・男性医師が育児休暇の取得を希望するケースが最近着実に増えている。

実績) 外科：1ヶ月の育休を取得（参考資料2 p. 2）

救急科：第1子に3ヶ月の育休、第2子に3ヶ月のパパ育休を取得
(参考資料2 p. 3)

泌尿器科：過去一年間に3名の男性医師が育休を取得

- ・令和5年度、医学系研究科ダイバーシティ推進委員会セミナーでは「育休のススメ」と題して男性医師の育休取得について3名の医師による講演・パネルディスカッションを実施。病院では開院以来、“初めて”男性医師の育休取得についての話題が取り上げられ議論された。（参考資料2 p. 4）

6. 課題や問題点

- ・実働できる医師が増えないこと

当直明けには本来であればすぐ帰宅しなければならないが、外来、手術などの業務を他の医師に任せられない場合に、少なくとも午前中だけあるいは日勤だけの形で継続勤務しないと、業務が回らない。特に、医師の人数が少ない診療科、専門性の高い領域などでは替わりの人員がそもそも不足しているため、制度設計通りの運用

が難しい。

- ・オフィシャルな会議やカンファレンスが昼間にシフトした結果、その間にできなかつた診療業務を勤務時間外（夕方や夜間）にしなければいけない場合がある。
- ・経験やスキルの向上のために工夫が必要
若手医師が研鑽を積むための時間が、従来ほど確保できない中で、これまで通り、あるいはこれまで以上のスキルアップが図れる環境をどのように整備していくかの課題がある。

埼玉県医師会

【議題②】

●医師バンクの取組状況

医師バンク（医師無料職業紹介事業）

埼玉県医師会では、埼玉県と協力して「埼玉県総合医局機構」を設立し、医師確保事業の一環として、就職・転職を希望する医師を埼玉県内の医療機関へ紹介する医師バンク事業を行っている。埼玉県内で就職・復職を希望する医師に登録いただき、求人登録をしている医療機関に紹介する。求人側も、求職側も手数料等は一切かからない。

（令和5年度求人：10件 令和5年度求職：1件）

また、埼玉県総合医局機構内に女性医師支援センターを設立、別途医師バンク同様の事業を行っている。（令和5年度求人：22件）

ベテラン指導医の紹介

「埼玉県総合医局機構」にて、応募のあった、医療機関の現場で指導を行うことができるベテラン指導医（定年で病院・大学病院を退職した医師など）を、指導医の受け入れを希望する医療機関へ紹介する事業を行っている。令和6年3月末現在、指導医派遣事業に登録した医師は延べ36名。

●女性医師支援の取組状況

平成24年度から埼玉県より委託を受け、「埼玉県女性医師支援センター」を埼玉県医師会において運営している。センターでは、就業・復職に関する相談への対応、育児や介護支援の情報提供、復職研修のための研修機関の調整、県内の病院の勤務体制・求人情報の提供、就職後の様々な相談への対応を行っている。

なお、センター運営組織として、平成24年度から埼玉県医師会に女性医師支援検討委員会を設置している。（令和5年度相談件数：26件）

【議題③】

埼玉県内の病院に「医師の働き方改革への対応」に関するアンケートを実施し、その結果をまとめたので紹介します。

回答してくださったのは大学病院以外の13医療機関です。

・タスク・シフト/シェア導入について

回答のあった 13 医療機関中、事例ありは 7 医療機関でした。

具体的な事例は、以下のとおりです。

- ① 看護師：プロトコールに基づく薬剤の投与、採血、検査の実施、血管造影・IVR の介助

薬剤師：周術期における薬学的管理、病棟で週 2 回配薬セット

診療放射線技師：放射線管理区域内での患者誘導

- ② 医師事務作業補助者：各種書類の入力

薬剤師：処方代行入力、内服薬分配

救急救命士の採用：看護師の補助

医療クラーク：看護師の補助

- ③ 医療紹介等の書類作成の補助

- ④ 医師事務作業補助者（4名）：診断書・介護認定主治医意見書を医師の指示のもとで代行入力

- ⑤ 事務員：書類代行入力

- ⑥ 医師事務作業補助者（体制加算 1, 15 対 1）

救急救命士雇用 常勤 3 名、他非常勤

薬剤師：入院時の持参薬処方の関与

・男性育休について

回答のあった 13 医療機関中、「制度があり」と回答があったのは 10 医療機関でした。

制度ありの回答内容は、「法令に準じて、就業規則を定めている」医療機関がほとんどでした。具体的な事例は、以下のとおりです。

- ① 出産時育児休業、育児休業、時間外労働・深夜業の制限、育児短時間勤務、子の看護休暇

- ② 「産後パパ育休」及び「パパ・ママ育休プラス」にて対応。就業規則に明記している。

- ③ 育児参加休暇（5 日間の範囲内、有給）、育児休業

- ④ 他職種同様に「育児休業規定」が適用される

- ⑤ 日本赤十字社育児休業規定に基づき就業規則に規定。

性別や職種には限定されない、男性医師での修得はほとんど無かったが、救急科での修得例が多くなってきてている

・シニアドクターの活躍について

回答のあった 13 医療機関中、「事例あり」と回答があったのは 8 医療機関でした。

具体的な事例は、以下のとおりです。

- ① 診療科・専門分野により検討

- ② 年齢制限なく医師募集しているが、なかなか採用に至らない

- ③ 常勤医師の 2 / 3 は 60 歳以上でそのうち 1 名は 75 歳以上

- ④ 検診センターの医師としてシニアドクターを採用する予定

- ⑤ 大学の退職者を雇用
- ⑥ 元職員の定年（一般医師で 65 歳、院長 70 歳）後の非常勤や常勤嘱託での雇用例は多くある

千葉県医師会

【議題②】

* 医師バンクの取組状況

千葉県では、県からの委託を受け、NPO 法人千葉医師研修支援ネットワークに、

- ・千葉県ドクターバンク
- ・千葉県シルバードクターバンク
- ・女性医師就業相談窓口

が設置されております。千葉県医師会内にはドクターバンクはありません。

千葉県医師会は、令和 2 年度から 4 年度まで、日本医師会女性医師バンクのモデル事業として、「日本医師会女性医師バンク千葉分室」を設置しておりました。

当時、日医女性医師バンクから千葉県内の医療機関(会員外含む)へ、千葉分室を設置についてチラシ送付等で周知したため、モデル事業終了後も県内医療機関から求人についての問い合わせがあります。その都度、日医女性医師バンクを紹介・登録方法の案内を行い、コーディネーターへ連絡を入れております。また、併せて、千葉県ドクターバンクを紹介しております。

求職や再研修・復帰等の相談連絡があった場合は、千葉県ドクターバンク、女性医師就業相談窓口を紹介し、担当者へ申し送りをしております。

* 女性医師支援の取組状況

令和 5 年度男女共同参画推進委員会の取り組み

- ・なのはな交流会の開催

千葉県医師会なのはな交流会は、「女性医師として働き続けるために、女性医師と共に働き続けるためには」をメインテーマとして、県内大学病院のキャリア支援等の取り組みについて発表していただいた後、医師会の取り組みや仕事等について講演し、ワールドカフェスタイルにて意見交換をしております。参加者は、若手医師（臨床研修医、専攻医、産休・育休中の医師、医学生等）のほか、指導医、委員会委員等となっており、毎年、活発な意見交換を行い、医師会の仕事についても理解を深めていただく機会となっております。

研修会や会議スタイルでは、若手医師の悩み、意見などを具体的に聞く機会が持てませんが、ワールドカフェスタイルということもあり、全員が意見を出し、気軽に発言していただき、委員会委員や指導医などが自らの経験を話し、アドバイスしたり一緒に悩んだり考えたりする機会となっております。ここで出た意見をもとに次年度の委員会事業に反映することもあります。

- ・男女共同参画懇談会の開催

女性医師の就労支援、キャリアサポート、勤務整備等を目的として、年 1 回開催しております。

令和5年度は、今までの女性医師メインのテーマを変更し、「医療機関におけるLGBTQへの対応」をメインテーマとし、LGBTQについて判例事例を用いての説明、医療機関での対応、また、様々なハラスメント対策について講演を行いました。

懇談会後には医学生、研修医等を含めた医師等により、女性医師のキャリア継続支援、ハラスメントの実情や対策について意見交換を行い、交流を深めました。

期間限定でYouTube動画を掲載、医療機関での院内研修等で使用していただくなど、県内医療機関管理者に活用していただきました。

【議題③】

・タスクシフト/シェア導入について

タスクシフト、シェアを導入している医療機関は増えているが、女性医師に特化して導入しているケースは見受けられません。

医師事務作業補助者や特定看護師等の配置などが進められています。

・男性育休について

大学病院から県内の病院に派遣されている医師より、「妻（医師）の出産後、育休を取得したいと考えていたが、派遣先での勤務日数が規定に足りないため育休の取得は認めると出生時育児休業給付金は出ないと説明があった。給付金についてどうにかならないか。」という相談がありました。

社労士等に確認しましたが、給付金は出ないとのことでした。

大学病院等の医師が派遣される場合、こうしたケースが生じることがあります。女性医師だけではなく、男性医師が育休取得を希望することも増えているため、今後の対策について検討する必要があると考えます。

・シニアドクターの活躍について

定年後も継続して勤務するよう、病院側が働きかけるケースが多くみられます。

研修病院では、新規にシニアドクターを採用するケースはないようです。

医師不足となっている地域で、シニアドクターに非常勤勤務などを斡旋できる仕組みができたらよいと思います。

東京都医師会

【議題②】

・医師バンクについて

本会では、医師バンクを設置していないため、お問い合わせがあった場合には日本医師会等にご案内しております。

・女性医師支援の取り組みについて

東京には13大学の医学部があり、それぞれに医師会が設置されております（1大学のみ地域の医師会を通じて連携をしております）。

本会は、「次世代医師・女性医師支援委員会」を設置しております。

委員の構成は、各大学において女性医師支援等に携わっております先生に参画いただいております。

それぞれの大学・大学医師会において、さまざまな女性医師支援対策の活動等を報告してもらい、情報の共有をしております。

また、一例でありますと、J大学においては「女性医師キャリア支援室」を設置して、女性医師の勤務環境を整備するために短時間勤務制度の導入や病児保育室の設置、セミナーや各種講演会等の開催の活動を行い、さらにワークライフバランスを実現するためには、ライフステージにあつた支援制度の拡充等についての取り組みを推進しております。各大学においても、このような女性医師支援の取り組みを実践しております。

【議題③】

・タスク・シフト/シェア導入について

各職種が専門性を発揮できる環境が整い業務全体の効率が向上します。医師や看護師の業務負担が軽減され、過労を防止し、医療の質を保つことができますが、課題として、タスクの移管に際して、職種間での役割分担や責任の明確化と新たな役割を担う職種に対しての適切な教育や研修が必要となります。

運営を円滑にするには、多職種が協力し合うチーム医療の体制整備が重要であり、現場の医療従事者の意見を尊重し、実際の業務に即した形での実施が求められるかと思います。

・男性育休について

医師として、男性育休を取得することは、個人と家族のために非常に有意義ですが、職場との調整や経済的な準備が必要となってきます。制度を十分に理解いただき、周囲の方々と協力・連携しながら計画的に進めることができます。

・シニアドクターの活躍について

シニアドクターは、その豊富な経験と知識、患者さんとの信頼関係など、多くのメリットを持っていますが、体力面の低下や最新技術への対応の難しさといったデメリットが考えられます。

シニアドクターの能力を最大限に活かしながら、若手の医師とのバランスを取ることが、医療現場での成功の鍵になるかと思います。

神奈川県医師会

【議題②】

《医師バンクの取組状況》

県庁に医師バンク（かながわドクターバンク）を開設しているが、求職希望の医師と医療機関との仲介はしていないため、ホームページ内の求人募集を見て求職者が直接、就職希望の医療機関へ問い合わせしている。そのため、就業成立の件数や就職希望者数などの把握できず、事業としての効果・検証はできていない。

※参考：R6.8.29 現在の求人数 18 施設

《女性医師支援の取組状況》

- ・本会では、令和4年度より女性医師等支援委員会を立ち上げ、郡市医師会のみならず、県内4大学医学部、病院勤務医が委員となり、情報共有と交流の場になっている。
- 今年度の委員会では、育児・介護等を頑張る医師に向けた本会による支援方法について更に検討していく。
- ・女性医師の就業支援については、日医の医師バンクやかながわドクターバンク（県庁）、子育て世代向けに県内の病児保育が可能なベビーシッターや家事代行に関する情報を県医師会のホームページで紹介している。
- ・年1回、日本医師会女性医師支援センターとの共催で医学生、研修医をサポートするための会を開催し、今後のキャリア形成の参考となる研修会を行っている。

【議題③】

本会女性医師等支援委員会委員等が所属する病院の状況を報告します。

- ・タスク・シフト/シェア導入について
 - ①入職時未就学児を有した3名の医師が9時17時の時短かつ週3-5の平日勤務に従事。お互いをカバーし10数名程度の入院患者をそれぞれ担当している。一人は子の成長とともに週5勤務となり病棟医長に昇格した。
 - ②タスクシェアが進めば、育児や介護などで時間外の業務への対応が難しい立場の医師にも働きやすい環境、意識の醸成につながると考えている。
- ③・チーム医療の徹底
 - ・当直・夜勤ができる制限勤務の女性医師に、土日祝日の日勤を担当してもらうことで、フル勤務者の負担を軽減。
 - ・週3日常勤待遇で、ワークシェアを実現。
- ④・3か月に一度、タスクシフト/シェアについての会議を行っている。
 - ・診療事務作業補助者（メディカルコーディネーター）を導入している。
 - ・ナースプラクティショナーの育成、導入等を行っている。
- ・男性育休について
 - ①今年度当院では該当者はなかった。非常勤医師でも妻の出産前後で2週間程度の取得者がおり常勤でカバーしている。
 - ②まずは、配偶者の出産後に、男性医師が3日以上の有給休暇をとることからスタートしている。育休を数か月しっかりとった常勤男性医師はまだ1人しかいない。
- ③男性医師を中心に取得人数も育休期間も延びてきている。

・シニアドクターの活躍について

①65歳以上の常勤医師が3名おり、週4日勤務し2名は訪問診療のみ1名は病棟業務のみという希望に沿った働き方をしている。

②専門性を活かして大学病院の専門外来を担当いただいている。

③特任教員制度があり、退職以降も続けて働く仕組みがあり実際働いている。

・その他

①まだ臨床経験を積みたい年齢あるいは収入の面において外勤を希望する大学院生なども一遍通りに働き方改革で制限を受けることに疑問を感じる。

子育て世代やシニア世代の登用は有用だが、当直や休日の勤務は免除されておりそれ以外の常勤の負担は増している。

②病院勤務医は、まだ数が充足しているとは言い難く、様々な立場の医師が病院勤務を続けられるようにダイバーシティーが進むことを期待している。人数の少ない科の病院勤務医は時間内の業務が濃密であり、休憩時間がとれない、休暇が取りにくい、急な休みへの対応が困難、などの問題があり、時間外労働時間だけでは評価できない過重労働にも眼を向ける必要がある。

③連携B水準に抑えることができる見込みは見えてきたが、その後のA水準レベルにする方策は、全く見えていない現状がある。

新潟県医師会

【議題②】

本会では平成10年7月にドクターバンク（無料職業紹介所）を開設し、続いて平成19年4月にドクターショートサポートバンクを開設。医師の求人、求職の斡旋事業を無料で行っている。

当県の医師不足の状況を踏まえ、新潟県でも県外医師招聘事業（無料職業紹介）を実施しているが、本会ドクターバンクでは、医師会員・非会員また、県内・県外の方を問わず新潟県で就業をご希望の医師を対象に求職支援を行っている。

ドクターショートサポートバンクについては、新潟県から当事業を受託し、主に病院の宿日直や休日夜間診療所等に従事する医師の紹介支援等を行っており、短期間の地域医療を支援するシステムとなっている。

両事業とも希望条件にあった求人医療機関・求職者を本会職業紹介所にてご紹介し、雇用契約が成立するまで双方に対して相談・マッチング対応を行っている。退職後も働きたい方、休職後に復職したい方、地域医療に関心のある方等、女性医師に特化したものではなく幅広く対応している。

なお、女性医師支援事業で転職・復職に関する相談を受けた際は、本会ドクターバンク事業と併せて対応している。

このほか令和3年2月より、ドクターバンク事業として医業承継についても支援実施。こちらについては、閉院等で希望される会員から医療機関情報を会報等に掲載し、マッチングのみ実施している。

令和5年度当会事業における求人・求職状況は以下のとおり。

● ドクターバンク

- ・求人 有効登録数 93件 (新規登録16件、取消11件)
- ・求職 有効登録数 24名 (内 女性5名) (新規登録14名、取消9名)
- ・成立 12件 (内 女性2名) (昨年比 +5件)

● ドクターショートサポートバンク

- ・支援要請医療機関登録数 21件
- ・支援医師登録数 15名 (内 女性1名)
- ・成立 177件 (昨年比 +31件)

【議題③】

・タスク・シフト/シェア導入について

医師の働き方改革に向けた取り組みとして、各病院においては医師と看護師はじめ他の職種とのタスク・シフト/シェアが進められている。ただし、これらの取り組みは女性医師に限ったものではないと思われるが、子育て期間における短時間勤務や宿直免除のほか、短時間正規雇用を導入している病院もあると聞いている。

・男性育休について

新潟県では、男性労働者が育児に参加しやすい職場環境づくりを促進するために、男性の育児休業取得に対する助成金をご用意しているが、賃金労働時間等実態調査として県内の民間事業所を対象として行った調査では、2023年度（22年7月～23年6月）に1日以上育児休業を取得した男性の割合は前年度の27.7%から6.0ポイント増加し、33.7%と初めて3割を超えたとされている。

ただし、同調査では新潟県内の2900事業所を対象として、有効回答は1289事業所、回答率は44.4%とされているが、新潟県内には10万以上の事業所があることを考えると、全体が反映されているかには疑問があり、増加の気運があるとしても医療現場ではまだまだ少ないと思われる。

・シニアドクターの活躍について

当県が医師不足という事情もあるためか、これまで定年後に公的病院から民間病院や健診機関等で勤務する方などが多くなったが、近年は公的病院でも定年延長により引き続き勤務する医師も増えていると思われる。

山梨県医師会

【議題②】

これまで、県内では医師会によるドクターバンク事業は行われておらず、それに代わる有効なバンク事業も存在していなかった。現在、山梨県医師会では他県の先行事例を参考に、ドクターバンクの立ち上げ準備を進めている。

求職者・求人施設ともに利用しやすく、実効性の高い「職業紹介事業」を構築するため、今年度中に県医師会事務局職員が「職業紹介責任者」の資格を取得する予定である。運営母体は県医師会が担い、主にホームページ上で求人・求職情報を提供するほか、月刊の医師会報や提携する動画サイト「カフェテリア」でも案内を行う予定。

まずは、一般的なドクターバンクからスタートし、事業が軌道に乗った段階で、他県で行われている「ドクターショートサポートバンク」（休日診療や日当直対応）や「シルバーバンク」（退職後の医師を対象とした事業）への拡大を目指す。これは、シニアドクターの活躍を促進する取り組みとも関連するものである。加えて、子育て世代支援として「保育サポートーバンク」も並行して展開していきたい。

課題としては、求人施設のほとんどは医師会員である一方、求職者は医師会に未加入の医師が多いと想定される点である。医師会員以外にいかに効果的かつ安全に情報を届けるかが、ドクターバンク運営の鍵と考える。

さらに、今年度から新たに「医業承継事業」にも着手している。地銀の山梨中央銀行と連携し、継承のニーズ把握や情報交換、周知活動、さらには開業後の経営相談などの仕組み作りを進めている。

【議題③】

令和6年5月に行った県内の病院を対象に実施したアンケート調査および県立病院の関係者などへのヒアリングに基づき、女性医師にとっての働き方改革の現状と課題をまとめた。

働き方改革施行に伴い、女性医師の働きやすさに対する取り組みは一部進展が見られるものの、現状では依然として多くの課題が残っていることが明らかになった。

県立病院では、女性医師は全医師 252 名の約 1/4 を占めているが、働き方改革を契機とした特段の待遇改善策は講じられていない。育児休暇の取得率や短時間勤務の利用は依然として低く、令和5年度の育休取得者はわずか3名にとどまり、制度上の上限である36ヶ月を大きく下回る短期間で復職している。また、小学校就学前の子どもを持つ女性医師に対する深夜勤務や時間外勤務の免除制度は整備されているが、実際に利用された例は少なく、令和6年度には2名が時間外勤務免除を申請したに過ぎない。

NHO 病院の小児科女性医師の意見によれば、NHO病院の小児科においては、多くの小児科医が在籍しているため、産休や育休が取得しやすい環境である。一方、別の病院の少人数の小児科では、産休・育休の取得が、十分にはできていない現状があり、大学医局が人事を管理しているため、医師が産休や育休を取得すると他の医師に交代することが多くある。このため、短期間で異動が繰り返され、同じ病院に戻ることが難しくなることが問題となっている。また女性医師が育休を取得することが多く、スキルアッ

プ・キャリアアップをしにくい状況に陥りがちであるため、サポート制度などが望ましいと述べている。

多くの病院で、産休や育休を取得した場合に代替医師の確保が難しく、医師不足が深刻な地域では、当直や時間外勤務の免除制度があっても、それを補完する体制が整っていない。このため、女性医師の勤務環境が改善されない状況が続いている。また、育児中の医師が短時間勤務や休暇を取得すると、他の医師への業務負担が増加するという問題もある。加えて、男性医師の育児休暇取得は依然として進まず、子育て世代全体の協力体制の構築が課題となっている。

アンケート調査では、71%の病院でタスク・シフトが進展していないことが明らかになっており、その主な理由として、人材不足が半数を占めていた。

以上のような状況から、女性医師や育児中の医師を支援するために、サポート体制の整備、代替医師の確保や補助金の拡充が不可欠である。今後、職場風土の改革や、男性医師の育休取得の促進が、育児世代の医師同士の協力体制を強化するために重要な要素となるだろう。

次年度開催県について

開催の順番については、都道府県番号順とする。

ただし、事情による順番の交代は、双方の都県が納得できるのであれば、妨げないものとする。

過去開催一覧

開催年度	担当都県	開催年月日	形式	開催場所
平成30年度	東京都医師会	平成30年7月21日	対面	東京都医師会館
平成31年度・令和元年度	神奈川県医師会	令和元年5月25日	対面	ホテルメルパルク横浜
令和2年度	埼玉県医師会		中止	
令和3年度	埼玉県医師会	令和3年9月11日	web	
令和4年度	千葉県医師会	令和4年5月7日	対面	浦安ブライトンホテル 東京ベイ
令和5年度	新潟県医師会	令和5年10月21日	対面	ANA クラウンプラザホ テル新潟
令和6年度	山梨県医師会	令和6年10月19日	対面	シャトレーゼホテル 談露館

○都道府県番号(参考)

茨城県	0 8
栃木県	0 9
群馬県	1 0
埼玉県	1 1
千葉県	1 2
東京都	1 3
神奈川県	1 4
新潟県	1 5
山梨県	1 9
長野県	2 0

令和6年度 女性医師支援・ドクターバンク連携関東甲信越・東京ブロック会議
出席者名簿

【講 師】

(敬称略)

役職名	氏名	ふりがな	懇親会
山梨大学大学院総合研究部医学域臨床医学系 皮膚科学講座 講師	小川 陽一	おがわ よういち	○
山梨大学大学院総合研究部医学域臨床検査医学 教授	井上 克枝	いのうえ かつえ	○

【日本医師会】

役職名	氏名	ふりがな	懇親会
常任理事	松岡 かおり	まつおか かおり	○
常任理事	藤原 慶正	ふじわら よしまさ	○
女性医師支援センター課長	鷺尾 剛司	わしお たけし	○
女性医師支援センター主事役	平山 あゆみ	ひらやま あゆみ	○
女性医師支援センター 女性医師バンクコーディネーター	森作 深幸	もりさく みゆき	○

【長野県】

役職名	氏名	ふりがな	懇親会
常務理事	前澤 育	まえざわ つよし	
総務課課長	金井 智弘	かない ちひろ	○
総務課係	西澤 美咲	にしさわ みさき	○

【茨城県】

役職名	氏名	ふりがな	懇親会
副会長	間瀬 憲多朗	ませ けんたろう	○
常任理事	長田 佳世	おさだ かよ	○
男女共同参画委員会委員	瀬尾 恵美子	せお えみこ	○
調整課主任	橋本 奈苗	はしもと ななえ	○

【栃木県】

役職名	氏名	ふりがな	懇親会
常任理事	滝田 純子	たきた じゅんこ	○
常任理事	福田 晴美	ふくだ はるみ	○
地域医療課課長	徳原 容之	とくはら よしゆき	○

【群馬県】

役職名	氏名	ふりがな	懇親会
理事	今 泉 友 一	いまいすみともいち	
総務課	高 橋 知 里	たかはし ちさと	

【埼玉県】

役職名	氏名	ふりがな	懇親会
副会長	水 谷 元 雄	みずたに もとお	○
常任理事	松 山 真記子	まつやま まきこ	○
理事	竹 並 麗	たけなみ うらら	○
主幹	森 田 真 弓	もりた まゆみ	○

【千葉県】

役職名	氏名	ふりがな	懇親会
副会長	寺 田 俊 昌	てらだ としまさ	○
理事	松 本 歩 美	まつもと あゆみ	○
管理調整課係長	山 口 浩 子	やまぐち ひろこ	○

【東京都】

役職名	氏名	ふりがな	懇親会
理事	落 合 和 彦	おちあい かずひこ	○
広報学術課課長	井 上 浩 明	いのうえ ひろあき	○

【神奈川県】

役職名	氏名	ふりがな	懇親会
理事	久保田 育	くぼた たけし	○
主任	神 原 聖	かんばら せい	○

【新潟県】

役職名	氏名	ふりがな	懇親会
理事	高 井 和 江	たかい かずえ	○
理事	野 神 麗 子	のがみ れいこ	○
事務局次長	小 林 啓 二	こばやし けいじ	○
業務課係員	鈴 木 健 生	すずき けんせい	○

【山梨県】

役職名	氏名	ふりがな	懇親会
会長	鈴木 昌則	すずき まさのり	○
副会長	松澤 仁	まつざわ ひとし	○
理事	隈部 桂子	くまべ けいこ	○
理事	曾根 順子	そね じゅんこ	○
理事	萩野 哲男	はぎの てつお	○
理事	吉信 英子	よしのぶ えいこ	○
理事	市川 大輔	いちかわ だいすけ	○
事務局長	小田切 正仁	おたぎり まさひと	○
事務局次長	飯室 正史	いいむろ せいし	○
総務課課長	大芝 祐二	おおしば ゆうじ	○
総務課主任	小池 裕子	こいけ ゆうこ	○
経理課主任	原 孝文	はら たかふみ	○
総務課主事	山崎 真奈	やまざき まな	○

松山常任

武正理事

**令和6年度全国医師会勤務医部会連絡協議会
プログラム**

日 時：令和6年10月26日(土) 10:00～17:30 会 場：ホテル日航福岡 3階 都久志の間
主 催：日本医師会 担 当：福岡県医師会
総合司会：福岡県医師会常任理事 戸次 鎮史

メインテーマ『勤務医の声を医師会へ、そして国へ～医師会の組織力が医療を守る～』

[日 程]

9:00～	受付開始	
10:00～10:25	開 会	
	開会宣言 福岡県医師会副会長	平田 泰彦
	挨 捶 日本医師会会長	松本 吉郎
	福岡県医師会会長	蓮澤 浩明
	来賓祝辞 福岡県知事	服部 誠太郎
	福岡市長	高島 宗一郎
10:25～11:00	特別講演 I 「医師会のさらなる組織強化に向けて」	
	日本医師会会長	松本 吉郎
	座長：福岡県医師会会长	蓮澤 浩明
11:00～11:50	特別講演 II 「2025年を目前に考える地域医療構想のこれまでとこれから」	
	厚生労働省医政局医療安全推進・医務指導室長	松本 晴樹
	新潟県福祉保健部長	中村 洋心
	座長：福岡県医師会副会長	杉 健三
11:50～12:05	報 告 「日本医師会勤務医委員会報告	
	～勤務医のエンパワーメントを通した医師会の組織強化（2）～	
	日本医師会勤務医委員会委員長	一宮 仁
12:05～12:10	次期担当県挨拶 岩手県医師会会长	本間 博
12:10～13:00	昼 食	
13:00～13:50	特別講演 III 「医局改革大作戦—いかに新入医局員を5倍に増やしたか—」	
	名古屋市立大学整形外科主任教授	村上 英樹
	座長：福岡県医師会副会長	平田 泰彦

シンポジウム 共通テーマ『 組織力強化に向けた勤務医の意見集約と実現 』

13:50～15:30 シンポジウムⅠ 「様々な立場からの声」

(各 20 分 × 4 名 + 討論 20 分)

座長：日本医師会勤務医委員会委員長・福岡県医師会副会長 日本医師会勤務医委員会委員・香川県医師会副会長・香川県済生会病院病院長 ・【大 学 病 院】「大学病院改革と医師会」	一宮 仁 若林 久男
久留米大学病院病院長 ・【基 幹 病 院】「基幹病院がかかえる問題とその対策」	野村 政壽
国立病院機構九州医療センター広域災害・救命救急センターセンター長 ・【へき 地 医 療】「へき地診療所の運営とへき地医療に携わる医師に求められる支援」	野田 英一郎
公益社団法人地域医療振興協会飯塚市立病院内科科長 ・【若 手 医 師】「日本とドイツの医療現場で感じたこと 全ての医師にとって働きやすい環境とは？」	長澤 滋裕
日本医師会ジュニアドクターズネットワーク国際担当役員 ・帝京大学医学部附属病院循環器内科	岡本 真希

15:30～15:40 休憩

15:40～17:20 シンポジウムⅡ 「働きたい病院：組織改革と業務改善」

(各 20 分 × 4 名 + 討論 20 分)

座長：福岡県医師会理事 福岡県医師会勤務医部会委員会副委員長・福岡市民病院副院长 ・【地域医療構想】「統合による病院内の変化、地域医療の変化 一乗り越えるべき問題は多いが、明るい未来も見えてくるー」	横倉 義典 平川 勝之
掛川市・袋井市病院企業団立中東遠総合医療センター企業長兼院長 ・【医 療 D X】「医療D Xの考え方と対応」	宮地 正彦
九州大学大学院医学研究院医療情報学講座教授 ・【周 産 期 医 療】「働き方改革で揺れる周産期母子医療センター」	中島 直樹
国立病院機構小倉医療センター産婦人科部長 ・【女 性 医 師】「働きたい職場をめざして」	川上 浩介
福岡県医師会理事・JCHO久留米総合病院名誉院長	田中 真紀

17:20 ふくおか宣言採択 福岡県医師会副会長 一宮 仁

17:25 閉会 福岡県医師会副会長 杉 健三

18:00～20:00 懇親会

ふくおか宣言

我が国は、国民皆保険制度を礎として世界有数の長寿国を実現した。一方で長期にわたる出生数の減少により、急激な人口減少を伴う深刻な少子超高齢社会を迎えた。

大きく変貌するこれからの中において、「すべての人に健康と福祉を」を理念とする医療におけるSDGs、すなわち誰もがいつでも等しく質の高い医療を享受できる制度と医療提供体制を維持するために、医療制度が見直され、様々な医療政策が検討されている。すでに地域医療構想、医師の偏在対策、働き方改革が三位一体改革と称して進められており、医師臨床研修制度や専門医制度のみならず、自由開業制等にも改革の矛先が向いている。

医師会の役割は、これらの医療政策に対し医師の使命感に基づいた適切な専門的提言をすることであり、医師会に、より多くの医師が結集し、医師の総意として国に届けることが重要である。そのためには、医師の約4分の3を占める勤務医、特にこれからの医療を担う若手医師が、生涯にわたり医師としての矜持とやりがいを保ち、充実した医療活動が送れる社会の実現に向けて、開業医と協働で医師会活動に参画することが不可欠である。

医師会がこれまで以上に勤務医の声をしっかりと受け止め、現場に反映する姿勢こそが、若手医師の医師会事業への理解と帰属意識の醸成に繋がると期待する。

医師が同じ目標に向かって団結し、質の高い日本の医療を将来的にも国民へ提供し続けることができる社会の実現を目指し、次のとおり宣言する。

一. 各地域において若手医師を含む勤務医の意見集約の場を設け、都道府県医師会ならびに日本医師会との双方向の意思疎通と情報共有をもとに、ボトムアップによる政策への提言の実現を目指す。

一. 医師会役員や医師会内外の会議・委員会委員に係る勤務医枠の拡大あるいは新設、勤務医を対象とする研修会、講演会等の各種イベントの企画等を通じて、勤務医や若手医師の医師会活動への参画を推進する。

一. 医学生や研修医等に対して初期教育の段階から、地域医療や公衆衛生の重要性、さらには医師会活動への正しい理解と信頼の醸成を図る。

一. 勤務医と国民に対し、時代に即したツールを活用した広報活動を展開し、医療情報・医師会活動の発信に努める。

令和6年10月26日
全国医師会勤務医部会連絡協議会・福岡

小室常任

事務連絡
令和6年10月25日

一般社団法人 埼玉県医師会長様

関東信越厚生局長

関東信越厚生局及び埼玉県による集団指導（医科）の実施について

社会保険医療行政の推進につきましては、平素から格別のご高配を賜り厚く御礼申し上げます。

さて、この度、健康保険法第73条（船員保険法第59条において準用する場合を含む。）、国民健康保険法第41条及び高齢者の医療の確保に関する法律第66条の規定により、集団指導を実施することとしています（eラーニングを視聴することにより集団指導に出席したものとみなします）。

つきましては、別添のとおり関東信越厚生局と埼玉県による集団指導（eラーニング）を実施する旨該当の保険医療機関に通知いたしますので、お知らせいたします。

（連絡先）

関東信越厚生局 指導監査課 白根、大山
〒330-9727
埼玉県さいたま市中央区新都心2-1
さいたま新都心合同庁舎検査棟2階
電話 048-851-3060、FAX 048-851-3067

別添

関厚発 第 号
令和 年 月 日

○○医院
開設者 ○○ ○○ 様

関東信越厚生局長

関東信越厚生局及び埼玉県による集団指導（医科）の実施について（通知）

社会保険医療行政の推進につきましては、平素から格別のご高配を賜り厚く御礼申し上げます。

さて、この度、健康保険法第73条（船員保険法第59条において準用する場合を含む。）、国民健康保険法第41条及び高齢者の医療の確保に関する法律第66条の規定により、集団指導を実施することとしていますが、eラーニングを視聴することにより集団指導に出席したものとみなします。

つきましては、下記のとおり関東信越厚生局と埼玉県による集団指導（eラーニング）を実施いたしますので、視聴可能期間内に視聴されるよう通知します。

記

1 目的

保険医療機関における保険診療等について定められている「保険医療機関及び保険医療養担当規則」等をさらに理解していただき、保険診療の質的向上及び適正化を図ることを目的としています。

2 視聴方法

関東信越厚生局のホームページに掲載している集団指導（eラーニング）用URLからログインページにアクセスし、必ず下記5及び6のログインID及びログインパスワードによりログイン後、下記4の視聴可能期間中に集団指導用コンテンツの視聴を完了してください。視聴を完了しなければ、集団指導に出席したとみなされませんのでご留意ください。

また、インターネット環境が無い等の理由により、eラーニングの受講が困難な場合は、関東信越厚生局指導監査課まで来所いただき、視聴することができます。詳細につきましては、連絡先までお尋ねください。

なお、ログインの方法等につきましては、別紙をご参照ください。

別添

3 指導実施日（視聴期間最終日）

令和6年11月30日（土）

4 視聴可能期間

令和6年11月1日（金）から令和6年11月30日（土）まで

5 ログインID（全て半角）

n + 都道府県コード 11 + 保険医療機関コード 7桁

（例）n117654321（差し込み印刷で医療機関コードを入れる）

※必ず本通知記載のIDと下記ログインパスワードでログインをしてください。IDやパスワードを間違えると視聴できません。

6 ログインパスワード（全て半角）

saitama061130

7 指導対象者

開設者、管理者、保険医

8 留意事項

最後まで視聴いただくと自動でマイページ画面に移動します。「視聴完了」と表示されていることを確認してください。

視聴困難な場合等のお問合せにつきましては、次の連絡先までお願いします。

（連絡先）

関東信越厚生局

指導監査課 白根、大山

〒330-9727

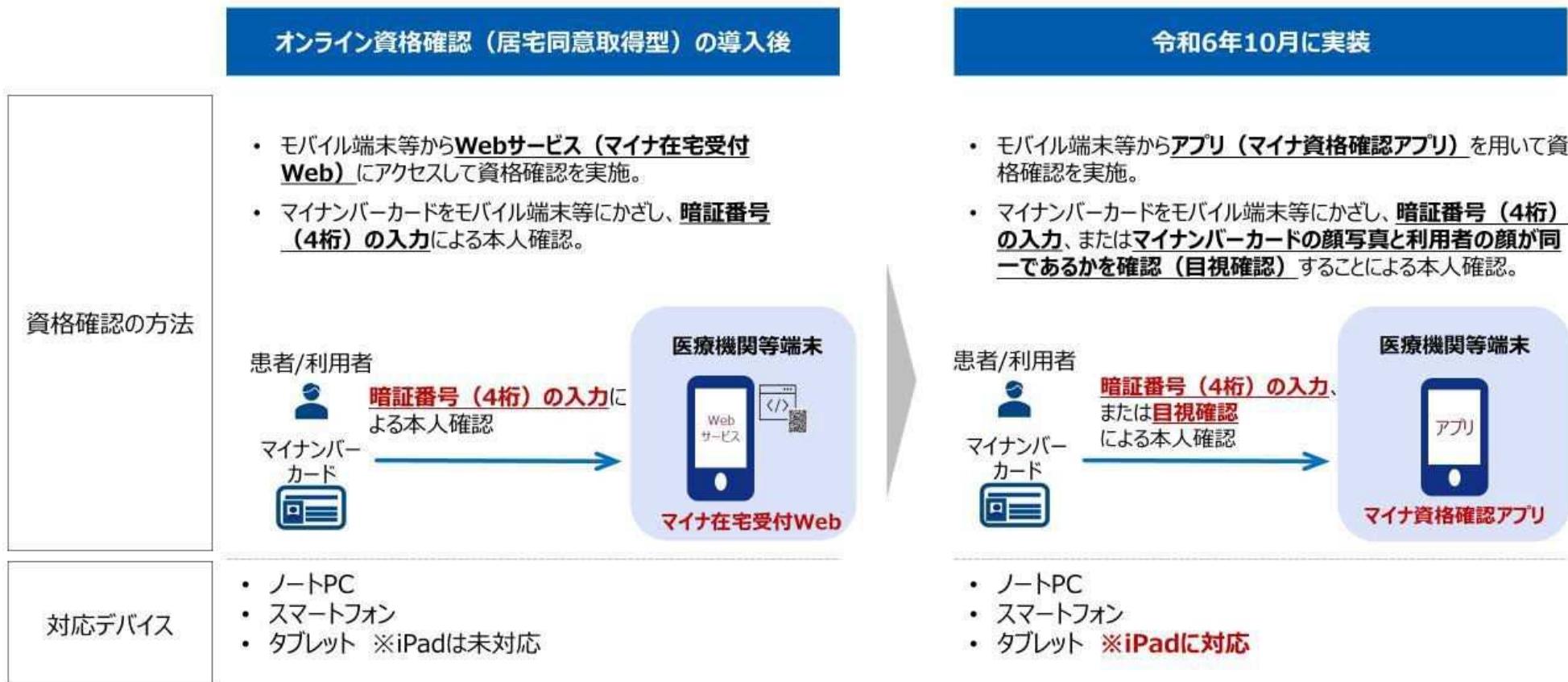
埼玉県さいたま市中央区新都心2-1

さいたま新都心合同庁舎検査棟2階

電話 048-851-3060、FAX 048-851-3067

訪問診療等と訪問看護（医療保険）における オンライン資格確認（暗証番号を用いない資格確認）

令和6年10月にマイナンバーカードの顔写真と利用者の顔が同一であるかを確認（目視確認）することで資格情報の確認ができるようになりました。



※ 引き続きWebサービス（マイナ在宅受付Web）をご利用いただくことも可能ですが、その場合、目視確認による本人確認や、iPadはご利用いただけません。

登坂常任

第32回 埼玉県子宮がん検診セミナー

日時 令和6年12月7日（土）午後2時～

場所 埼玉県県民健康センター2階大ホール 及び Web

♪ プ ロ グ ラ ム ♪

受付 (13:30～)

総合司会 がん検診医会子宮がん検診部会 委員 宮本 純孝

(14:00～)

開会の辞	がん検診医会子宮がん検診部会長	清水 謙
挨拶	埼玉県医師会会長	井忠男
	埼玉県保健医療部部長	金表久仁和
	がん検診医会会長	登坂英明

セミナー・特別講演 (14:05～15:30) /合計 85分

テーマ 『HPV検査単独法による子宮頸がん検診
～県内自治体での現在での状況と問題点について』

座長 がん検診医会子宮がん検診部会 委員 高倉 聰

講師 がん検診医会子宮がん検診部会 部会長
藤間病院 院長 清水 謙 先生

テーマ 『HPV検査単独法による子宮頸がん検診について』

座長 がん検診医会子宮がん検診部会 部会長 清水 謙

講師 杏林大学医学部産科婦人科学教室准教授 森定 徹 先生

閉会の辞 がん検診医会子宮がん検診部会 委員 宮本 純孝

※日本医師会生涯教育講座（1単位・CC 11.予防と保健）です。

※日本産婦人科医会研修受講シールを発行いたします（来場者のみ）。

※日本専門医機構 学術集会参加1単位、産婦人科領域講習1単位（申請中）

第39回 埼玉県乳がん検診セミナー

日時 令和6年12月7日（土）午後4時～
場所 埼玉県県民健康センター2階大ホール 及び Web

♪ プ ロ グ ラ ム ♪

受付 (15:30～)

総合司会 がん検診医会乳がん検診部会委員 菅又 徳孝

(16:00～)

開会の辞	がん検診医会乳がん検診部会長	二宮 淳
挨拶	埼玉県医師会会長	金井 忠男
	埼玉県保健医療部部長	表久仁和
	がん検診医会会長	坂英明

メインテーマ『検診にむけた3Dマンモグラフィ (トモシンセシス)の活用』

教育講演 (16:05～16:50) 0.5 単位 (CC:11)

座長 がん検診医会乳がん検診部会委員 廣瀬 哲也

講演I (16:05～16:20)

『乳がん検診票および精検結果報告書の県内統一案について』

講師 こう外科クリニック院長・

がん検診医会乳がん検診部会副会長 洪 淳一 先生

講演II (16:20～16:50)

『乳房超音波併用検診の行方と「ブレスト・アウェアネス」啓発
～大宮医師会で検討してきていること～』

講師 新都心レディースクリニック院長

がん検診医会乳がん検診部会委員 甲斐 敏弘 先生

特別講演 (16:50～17:50) 1 単位 (CC: 0)

座長 がん検診医会乳がん検診部会委員 山下 純男

『乳房トモシンセシスの検診と臨床での有用性』

講師 国立病院機構 高崎総合医療センター副院長

鯉淵 幸生 先生

閉会の辞 がん検診医会乳がん検診部会委員 菅又 徳孝

※日本医師会生涯教育講座（1.5 単位）です。（CC：11、0）

※日本専門医機構 学術集会参加 1 単位、産婦人科領域講習受講 1 単位

※日本産婦人科医会の研修参加証はシール発行です。（来場者のみ）

第38回 埼玉県肺がん検診セミナー

日時 令和7年1月11日（土）午後2時～
場所 埼玉県県民健康センター2F大ホール 及び Web

♪ プ ロ グ ラ ム ♪

受付 (13:30～)

総合司会 がん検診医会肺がん検診部会副部会長 尾関雄一
(14:00～)

開会の辞 がん検診医会肺がん検診部会長 中山光男

挨拶 埼玉県医師会会長 金井忠男
埼玉県保健医療部長 表久仁和
埼玉県医師会がん検診医会会長 登坂英明

講演I (14:10～14:40)

座長 がん検診医会肺がん検診部会委員 小俣香

『AIを用いた胸部領域の画像診断』

講師 国立がん研究センター中央病院 放射線診断科 医長 渡辺裕一先生

講演II (14:40～15:10)

座長 がん検診医会肺がん検診部会委員 水谷英明

『肺がん薬物治療の進歩』

講師 さいたま赤十字病院 呼吸器内科 部長
埼玉県医師会がん検診医会肺がん検診部会委員 松島秀和先生

講演III (15:10～15:40)

座長 がん検診医会肺がん検診部会部会長 中山光男

『肺がん外科治療の進歩』

講師 埼玉医科大学総合医療センター 呼吸器外科 教授 河野光智先生

閉会の辞 がん検診医会肺がん検診部会委員 山口泰弘

日本医師会生涯教育講座

講演I 0.5単位 (CC:9 医療情報) ・ 講演II 0.5単位 (CC:7 医療の質と安全) ・ 講演III 0.5単位 (CC:42 胸痛)

第21回 埼玉県肝がんセミナー

日時 令和7年1月11日（土）16:00～18:10

場所 埼玉県県民健康センター2F大ホール及びWEB

♪ プ ロ グ ラ ム ♪

受付 (15:30～)

総合司会 がん検診医会肝がん検診部会委員 斎藤雅彦

(16:00～)

開会の辞 がん検診医会肝がん検診部会部会長 原田容治

挨拶 埼玉県医師会長 金井忠男
埼玉県保健医療医会長 表久仁和
がん検診医会長 坂英明

パネルディスカッション (16:10～17:10)

テーマ『肝がん薬物療法における多職種連携』

座長 がん検診医会肝がん検診部会委員 高橋遍
がん検診医会肝がん検診部会委員 金子文彦

パネリスト（発表各10分、ディスカッション10分）

- | | |
|----------------------------|------|
| ① さいたま赤十字病院 肝・胆・脾内科 副部長 | 丸田享 |
| ② 埼玉県立がんセンター がん看護認定看護師、副師長 | 宮川瑞代 |
| ③ 獨協医科大学埼玉医療センター 栄養部 管理栄養士 | 菅原美和 |
| ④ 埼玉医科大学病院 薬剤部 | 豊田えり |
| ⑤ 戸田中央総合病院 薬剤科 | 畠山朋樹 |
| 戸田中央総合病院 臨床検査科 | 塚原晃 |

特別講演 (17:10～18:10)

座長 がん検診医会肝がん検診部会副部会長 持田智

『肝癌診療ガイドラインの改訂を中心に』（仮）

講師 東京大学大学院医学系研究科 臓器病態外科学
肝胆脾外科、人工臓器・移植外科 教授 長谷川潔先生

閉会の辞 がん検診医会肝がん検診部会副部会長 水谷元雄

日本医師会生涯教育講座（2単位）、
カリキュラムコード（10 チーム医療、0 最新のトピックス・その他）

第34回 埼玉県大腸がん検診セミナー

日時 令和7年1月18日（土）午後2時～
場所 埼玉県県民健康センター2階大ホール 及び Web

♪ プ ロ グ ラ ム ♪

受付 (13:30～)

総合司会 がん検診医会大腸がん検診部会副会長 蓬見直彦

(14:00～)

開会の辞	がん検診医会大腸がん検診部会長	栗原浩幸
挨拶	埼玉県医師会会長	金井忠男
	埼玉県保健医療部長	表久仁和
	埼玉県医師会がん検診医会長	坂英明

テーマ『 AIを活用した大腸がん診断治療 』

セミナー・教育講演 (14:05～14:35)

演題『 大腸内視鏡AIの現状 』

座長 がん検診医会大腸がん検診部会委員 時任敏基

講師 サイバネットシステム 株式会社
医療ビジュアリゼーション部 久保田聖様

特別講演 (14:35～15:30)

演題『 最新の大腸癌手術とAIの活用 』

座長 がん検診医会大腸がん検診部会委員 桑原博

講師 東京女子医科大学 外科学講座 消化管外科学分野 教授 山口茂樹先生

閉会の辞 がん検診医会大腸がん検診部会副会長 嶋津裕

※日本医師会生涯教育講座（1単位、CC：54 便通異常(下痢、便秘)）

第32回 埼玉県胃がん検診セミナー

日時 令和7年1月18日（土）午後4時～
場所 埼玉県県民健康センター2階大ホール 及び Web

♪ プ ロ グ ラ ム ♪

受付 (15:30～)

総合司会 埼玉県医師会がん検診医会胃がん検診部会副部会長 三吉 博
(16:00～)

開会の辞 埼玉県医師会がん検診医会胃がん検診部会長 竹田 広樹

挨拶 埼玉県医師会会長 金井 忠男
埼玉県保健医療部会長 表久仁和
がん検診医会会長 登坂英明

メインテーマ 『AIの活用も含めた見落としのない
胃がん検診をめざして』

報告 (16:05～16:35) 0.5 単位 (CC: 11)

座長 がん検診医会胃がん検診部会委員 渕上 博司

『埼玉県における胃がん検診の現状』

講師 埼玉医科大学 医学部医学教育学 教授 柴崎 智美 先生

特別講演 (16:35～17:35) 1.0 単位 (CC:12)

座長 がん検診医会胃がん検診部会長 竹田 広樹

『胃内視鏡検診の現状とAIの活用』

講師 がん研究会有明病院健診センター 健診センター長 中島 寛隆先生

閉会の辞 埼玉県医師会がん検診医会胃がん検診部会委員 内田 信之

※日本医師会生涯教育講座（1.5 単位・CC: 11、12）です。

高木常任

健寿第 834-1号
令和6年10月24日

一般社団法人埼玉県医師会
会長 金井 忠男 様

埼玉県保健医療部長
表 久仁和
(公印省略)

「1か月児及び5歳児健康診査研修会」開催の周知について（依頼）

母子保健事業の推進につきましては、日頃格別の御協力を賜り厚くお礼申し上げます。
このたび、標記研修会を下記のとおり、動画配信により開催いたします。
つきましては、貴会管下郡市医師会及び会員等へ周知していただきますようお願い申し上げます。

記

1 研修会の名称 「1か月児及び5歳児健康診査研修会」

2 開催目的

国庫補助要件に該当する健康診査内容の周知を図り、県内全市町村において早期に健康診査を実施できる体制を整えることを目的に研修会を開催します。

（令和6年度中に国庫補助事業として健康診査を実施する県内市町村は、1か月児健康診査は11自治体、5歳児健康診査は6自治体にとどまっております。）

3 実施方法

埼玉県限定公開セミナー動画チャンネル（YouTube）による動画配信

4 対象者等

県内の医療機関で1か月児健康診査又は5歳児健康診査を担当している（又は担当する予定）の医師等

5 プログラム内容（当該健康診査における問診や診察のポイント等）

（1）講 義 1か月児健康診査

講 師 埼玉医科大学総合医療センター 小児科 教授 是松聖悟氏

配信時間 約15分

（2）講 義 5歳児健康診査

講 師 埼玉医科大学総合医療センター 小児科 教授 是松聖悟氏

配信時間 約35分

6 動画配信について

(1) 配信期間

令和6年10月24日から令和7年2月28日まで

(2) 参加費用

無料。ただし、動画視聴にかかる通信料等は、視聴される方の御負担となります。

(3) 視聴方法

申込み不要。

以下 URL から、配信期間内に御視聴ください。

<https://www.youtube.com/playlist?list=PL2YQY4dBDsIyUw6NkaFXTHnC69KBC-fpp>



URL は、視聴者を限定し周知しておりますので、関係者以外の視聴は不可となります。

動画視聴には、YouTube 動画を視聴できる端末及びインターネット環境が必要です。

動画の録画・録音・撮影及び資料の二次利用、詳細内容の SNS 等へ投稿は、固くお断りいたします。

7 共催 一般社団法人埼玉県医師会

8 講義内容補足

① 1か月児健康診査、5歳児健康診査の問診票や健康診査票は、市町村によって様式が異なる予定です。

② 1か月児健康診査

○新生児聴覚検査について

新生児聴覚検査の助成券は、市町村から交付されます。新生児聴覚検査の助成券の有効期間は、交付した市町村に住所を有する期間であり、かつ、原則対象者の生後1か月までです。ただし、検査を実施していない医療機関で出生した場合や、未熟児など特別な配慮が必要な児については、医師の判断により生後6か月に達する日まで有効と、実施要領に定められています。

○先天性代謝異常等検査（以下：新生児マススクリーニング検査）について

埼玉県では、国（こども家庭庁）が実施する「新生児マススクリーニング検査に関する実証事業」に参加し、令和6年9月から、さいたま市を除く県内の分娩取扱施設で出生した全新生児を対象に、新たに2疾患の検査を実施することとしました。この事業は、これまで20の疾患を対象に行っていた新生児マススクリーニング検査に、新たに2つの疾患（脊髄性筋萎縮症 [SMA]・重症複合免疫不全症 [SCID]）を検査対象に追加するために実証を行うものです。埼玉県内（さいたま市を除く）にある医療機関、助産院で出生した場合は、追加した2疾患についても無料で検査を受けることができます。採血料等は自己負担となります。

担当 母子保健担当 朝井

T E L 048(830)3561

F A X 048(830)4804

E-mail a3570-09@pref.saitama.lg.jp

高木常任

(埼玉県医師会が確認者である産業医委嘱契約書を交わしている)

産業医傷害保険制度のご案内

(傷害総合保険)



保険契約者

一般社団法人埼玉県医師会

加入対象者

産業医委嘱契約書により産業医と
委嘱契約を締結された事業場

保険期間

令和7年1月1日午後4時から
令和8年1月1日午後4時までの1年間

申込締切日

令和6年12月11日(水)

お支払方法

同封の振込用紙でのお振込(一時払)

1. 産業医傷害保険制度の目的について

各事業場が産業医と委嘱契約を締結する際に取り交わす「産業医委嘱契約書」では、産業医が職務遂行中に受けた傷害事故について事業場が補償することが明記されています。

この事業場側の補償に伴う負担を軽減して、災害補償が確実かつ円滑に行われるよう、1998年1月より契約者を一般社団法人埼玉県医師会とする『産業医傷害保険制度(傷害総合保険)』が発足しました。

したがいまして、この保険は各事業場と産業医の委嘱契約を締結している医師が被保険者となります。

2. 保険金が支払われる場合

産業医が自宅を出て事業場で産業医として業務に従事し、自宅に帰るまでの間に急激かつ偶然な外来の事故によりケガをされた場合に保険金をお支払いします。

(1) 死亡保険金

急激かつ偶然な外来の事故によりケガをされ、そのケガがもとで事故の発生の日からその日を含めて180日以内に死亡された場合に死亡・後遺障害保険金額の全額をお支払いします。

(2) 後遺障害保険金

急激かつ偶然な外来の事故によりケガをされ、そのケガがもとで事故の発生の日からその日を含めて180日以内に後遺障害が生じたとき、その程度に応じて死亡・後遺障害保険金額の4%～100%をお支払いします。

(3) 入院保険金

急激かつ偶然な外来の事故によりケガをされ、入院された場合、入院1日につき入院保険金日額をお支払いします(1,000日限度)。

(4) 手術保険金

急激かつ偶然な外来の事故によりケガをされ、そのケガの治療のために病院または診療所において以下①または②のいずれかの手術を受けた場合、入院中に受けた手術は入院保険金日額の10倍、外来で受けた手術は入院保険金日額の5倍をお支払いします。ただし、1事故につき1回の手術にかぎります。

- ①公的医療保険制度における医科診療報酬点数表に、手術料の算定対象として列挙されている手術
- ②先進医療に該当する手術

(5) 通院保険金

急激かつ偶然な外来の事故によりケガをされ、そのケガについて医師の治療を受けた場合、事故の発生の日からその日を含めて1,000日以内の通院(往診を含みます。)の日数に対して、90日を限度として通院1日につき通院保険金日額をお支払いします。

●死亡保険金、後遺障害保険金は合計して保険期間を通じて加入者証記載の保険金額が限度となります。

当制度の保険金の種類・保険金額は以下のとおりです。

※保険金のお支払方法など重要な項目は、「この保険のあらまし」以降に記載されていますので、必ずご参照ください。

支払われる保険金の種類	保険金額
死亡・後遺障害保険金額	7, 600万円
入院保険金(日額)	30, 000円
通院保険金(日額)	20, 000円
手術保険金	入院中の手術:30万円・外来の手術:15万円

3. 保険金が支払われない主な場合

- 保険契約者・被保険者・保険金を受け取るべき者の故意または重大な過失による事故
- 自殺行為、犯罪行為または闘争行為による事故
- 無資格運転・酒気を帯びた状態での運転または麻薬等により正常な運転ができないおそれがある状態での運転による事故
- 地震、噴火またはこれらによる津波
- 疾病・脳疾患・心神喪失などによる事故
- 戦争・暴動などによる事故(テロ行為を除きます。)
- 頸(けい)部症候群(いわゆる「むちうち症」)、腰痛等で医学的他覚所見のないもの

4. 保険料

当制度のプランは年間活動予定日数に応じた、4プランとなります。保険料は以下のとおりです。

保険期間1年間 職種級別A級 就業中のみの危険補償特約セット
団体割引10% 一時払

◆1事業場あたり1産業医につき

年間活動予定日数15日以内	8, 760円
年間活動予定日数30日以内	13, 640円
年間活動予定日数60日以内	19, 580円
年間活動予定日数90日以内	25, 220円

- * 活動予定日が90日を超えるものについては、本保険の対象とはなりませんので、別途お問い合わせください。
- * 1産業医1口までとし、加入時の被保険者(産業医)の人数でご加入いただきます。
- * 団体割引は、本団体契約の前年のご加入人数により決定しています。
次年度以降、割引率が変更となることがありますので、あらかじめご了承ください。

5. 保険期間

令和 7年 1月 1日 午後4時から 令和 8年 1月 1日 午後4時までの1年間

6. 募集要項

- | | |
|---------------|--|
| (1) 保険契約者 | 一般社団法人埼玉県医師会 |
| (2) 加入対象者の範囲 | 産業医委嘱契約書により産業医と委嘱契約を締結された事業場 |
| (3) 被保険者の範囲 | 各事業場と委嘱契約を締結された産業医
(埼玉県医師会会員にかぎります。) |
| (4) お手続き方法 | 同封の加入依頼書に必要事項をご記入、ご捺印のうえ埼玉県医師会宛にご返送ください。 |
| (5) 保険料のお支払方法 | 同封の振込用紙で、保険料のお振込みをお願いします。
(一時払) |

※お振込先

埼玉りそな銀行 さいたま営業部 普通 3632972 (社)埼玉県医師会

(6) 申込締切日

締切日(必着・着金日)令和6年12月11日(水) <担当:管理課 医事・福祉担当>

※後日、加入者(事業場)宛に加入者証を送付させていただきます。発送は2月中旬頃の予定です。

7. 中途加入について

- (1) 中途からのご加入につきましても随時受け付けております。
- (2) 毎月20日締切(加入依頼書必着・保険料着金)、翌月1日から令和8年1月1日午後4時までのご加入となります。
- (3) 中途加入の場合でも、産業医としての年間活動日数に応じた一時払保険料となります。

8. 中途解約について

- (1) 中途脱退につきましても随時受け付けております。
※なお、脱退(解約)に際して、返れい金のお支払いはございません。

9. 中途変更について

- (1) 中途での産業医交替につきましても随時受け付けております。
※ご加入窓口の埼玉県医師会管理課医事・福祉担当までご連絡ください。

ご加入に際して特にご確認いただきたい事項や、ご加入者にとって不利益になる事項等、特にご注意いただきたい事項を記載しています。ご加入になる前に必ずお読みいただきますようお願いします。
【加入者ご本人以外の被保険者(保険の対象となる方。以下同様とします。)にもこのパンフレットに記載した内容をお伝えください。
また、ご加入の際には、ご家族の方にもご契約内容をお知らせください。】

この保険のあらまし(契約概要のご説明)

- 商品の仕組み：この商品は傷害総合保険普通保険約款に各種特約をセットしたものです。
- 保険契約者：一般社団法人埼玉県医師会
- 保険期間：令和7年1月1日午後4時から1年間
* 保険期間の中途でご加入する場合は随時受け付けております。
中途加入の場合の保険期間は、毎月20日までの受付分は翌月1日
(20日過ぎの受付分は翌々月1日)から令和8年1月1日午後4時までとなります。
- 申込締切日：令和6年12月11日(水) * 中途加入の場合は毎月20日締切
- 引受条件(保険金額等)、保険料、保険料払込方法等：
引受条件(保険金額等)、保険料は本パンフレットに記載しておりますので、ご確認ください。
- 加入対象者：産業医委嘱契約書により産業医と委嘱契約を締結された事業場
- 被保険者：各事業場と委嘱契約を締結された産業医(埼玉県医師会会員)
- お支払方法：令和6年12月11日(水)までに同封の振込用紙で、保険料のお振込をお願いします。(一時払)
- お手続き方法：下表のとおり必要書類にご記入のうえ、ご加入窓口の埼玉県医師会までご返送ください。
- | ご加入対象者 | お手続き方法 |
|-----------|---|
| 新規加入者の皆さん | 添付の加入依頼書に必要事項をご記入・ご捺印のうえ、ご提出いただきます。 |
| 既加入者の皆さん | 添付の加入依頼書に必要事項をご記入・ご捺印のうえ、ご提出いただきます。
※継続加入を行わない事業場さまにつきましては、提出不要です。 |
- (注)ご契約の保険料を算出する際や保険金をお支払いする際の重要な項目である職種級別は、職種級別表をご確認ください。
- 中途加入：(1)中途からのご加入につきましても随時受け付けております。
(2)毎月20日締切(加入依頼書必着・保険料着金)、
翌月1日から令和8年1月1日午後4時までのご加入となります。
(3)中途加入の場合でも、産業医としての年間活動日数に応じた
一時払保険料となります。

- 中途脱退 : この保険から脱退(解約)される場合は、ご加入窓口の埼玉県医師会管理課 医事・福祉担当までご連絡ください。
脱退(解約)に際して、返れい金のお支払いはございませんのであらかじめご了承願います。
- 団体割引は、本団体契約の前年のご加入人数により決定しています。
次年度以降、割引率が変更となることがありますので、あらかじめご了承ください。
また、団体のご加入人数が10名を下回った場合は、この団体契約は成立しませんのでご了承ください。
- 満期返れい金・契約者配当金 :
この保険には、満期返れい金・契約者配当金はありません。

補償の内容【 保険金をお支払いする主な場合とお支払いできない主な場合 】

被保険者が、日本国内または国外において、業務に従事中(その職業または職務に従事している間(通勤途上を含みます。))に、急激かつ偶然な外来の事故(以下「事故」といいます。)によりケガ(※)をされた場合に、保険金をお支払いします。
(※)身体外部から有毒ガスまたは有毒物質を偶然かつ一時に吸入、吸収した場合に急激に生ずる中毒症状を含みます。ただし、細菌性食中毒、ウイルス性食中毒は含みません。

(注)保険期間の開始時より前に発生した事故によるケガに対しては、保険金をお支払いできません。

「急激かつ偶然な外来の事故」について

- 「急激」とは、突発的に発生することであり、ケガの原因としての事故がゆるやかに発生するのではなく、原因となった事故から結果としてのケガまでの過程が直接的で時間的間隔のないことを意味します。
- 「偶然」とは、「原因の発生が偶然である」「結果の発生が偶然である」「原因・結果とも偶然である」のいずれかに該当する予知されない出来事をいいます。
- 「外来」とは、ケガの原因が被保険者の身体の外からの作用によることをいいます。
(注)靴ずれ、車酔い、熱中症、しもやけ等は、「急激かつ偶然な外来の事故」に該当しません。

補償の内容【 保険金をお支払いする主な場合とお支払いできない主な場合 】(続き)

保険金の種類	保険金をお支払いする主な場合	保険金をお支払いできない主な場合
傷害 (国内外補償)	死亡 保険金	事故によりケガをされ、事故の発生の日からその日を含めて180日以内に死亡された場合、死亡・後遺障害保険金額の全額をお支払いします。ただし、すでに後遺障害保険金をお支払いしている場合は、その金額を差し引いてお支払いします。 死亡保険金の額＝死亡・後遺障害保険金額の全額
	後遺障害 保険金	事故によりケガをされ、事故の発生の日からその日を含めて180日以内に後遺障害が生じた場合、その程度に応じて死亡・後遺障害保険金額の4%～100%をお支払いします。ただし、お支払いする後遺障害保険金の額は、保険期間を通じ、死亡・後遺障害保険金額を限度とします。 後遺障害保険金の額＝死亡・後遺障害保険金額 × 後遺障害の程度に応じた割合 (4%～100%)
	入院 保険金	事故によりケガをされ、入院された場合、入院日数に対し1,000日を限度として、1につき入院保険金日額をお支払いします。 入院保険金の額＝入院保険金日額 × 入院日数(1,000日限度)
	手術 保険金	事故によりケガをされ、そのケガの治療のために病院または診療所において、以下①または②のいずれかの手術を受けた場合、手術保険金をお支払いします。ただし、1事故につき1回の手術にかぎります。 なお、1事故に基づくケガに対して、入院中および外来で手術を受けたときは、<入院中に受けた手術の場合>の手術保険金をお支払いします。 ①公的医療保険制度における医科診療報酬点数表に、手術料の算定対象として列挙されている手術 ^(※1) ②先進医療に該当する手術 ^(※2) <入院中に受けた手術の場合> 手術保険金の額＝入院保険金日額×10(倍) <外来で受けた手術の場合> 手術保険金の額＝入院保険金日額×5(倍) (※1)以下の手術は対象となりません。 創傷処理、皮膚切開術、デブリードマン、骨または関節の非観血的または徒手的な整復術・整復固定術および授動術、抜歯手術 (※2)先進医療に該当する手術は、治療を直接の目的としてメス等の器具を用いて患部または必要部位に切除、摘出等の処置を施すものにかぎります。
	通院 保険金	事故によりケガをされ、通院された場合、事故の発生の日からその日を含めて1,000日以内の通院日数に対し、90日を限度として、1につき通院保険金日額をお支払いします。ただし、入院保険金をお支払いするべき期間中の通院に対しては、通院保険金をお支払いしません。 通院保険金の額＝通院保険金日額 × 通院日数(事故の発生の日から1,000日以内の90日限度) (注1)通院されない場合であっても、骨折、脱臼、靭帯損傷等のケガをされた部位(脊柱、肋骨、胸骨、長管骨等)を固定するために医師の指示によりギブス等 ^(※) を常時装着したときはその日数について通院したものとみなします。 (※)ギブス、ギブスシーネ、ギブスシャーレ、シーネその他これらと同程度に固定ができるものをいい、胸部固定帶、胸骨固定帶、肋骨固定帶、軟性コルセット、サポートー等は含みません。 (注2)通院保険金の支払いを受けられる期間中に新たに他のケガをされた場合であっても、重複して通院保険金をお支払いしません。

その他ご注意いただきたいこと

保険金額は、高額療養費制度等の公的保険制度を踏まえ設定してください。公的保険制度の概要につきましては、金融庁のホームページ(<https://www.fsa.go.jp/ordinary/insurance-portal.html>)等をご確認ください。

用語のご説明

用語	用語の定義
【先進医療】	病院等において行われる医療行為のうち、一定の施設基準を満たした病院等が厚生労働省への届出により行う高度な医療技術をいいます。対象となる先進医療の種類については、保険期間中に変更となることがあります。詳しくは厚生労働省ホームページをご覧ください。 https://www.mhlw.go.jp/topics/bukyoku/isei/sensiniryo/kikan.html
【治療】	医師が必要であると認め、医師が行う治療をいいます。ただし、被保険者が医師である場合は、被保険者以外の医師による治療をいいます。
【通院】	病院もしくは診療所に通い、または往診により、治療を受けることをいいます。ただし、治療を伴わない、薬剤、診断書、医療器具等の受領等のためのものは含みません。
【入院】	自宅等での治療が困難なため、病院または診療所に入り、常に医師の管理下において治療に専念することをいいます。

- ①故意または重大な過失
 - ②自殺行為、犯罪行為または闘争行為
 - ③無資格運転、酒気を帯びた状態での運転または麻薬等により正常な運転ができないおそれがある状態での運転
 - ④脳疾患、疾病または心神喪失
 - ⑤妊娠、出産、早産または流産
 - ⑥外科的手術その他の医療処置
 - ⑦戦争、外国の武力行使、暴動(テロ行為^(※1)を除きます。)、核燃料物質等によるもの
 - ⑧地震、噴火またはこれらによる津波
 - ⑨頸(けい)部症候群(いわゆる「むちうち症」)、腰痛等で医学的他覚所見^(※2)のないもの
 - ⑩ピッケル等の登山用具を使用する山岳登はん、ロッククライミング(フリークライミングを含みます。)、登る壁の高さが5mを超えるボルダリング、航空機操縦(職務として操縦する場合を除きます。)ハンググライダー搭乗等の危険な運動を行っている間の事故
 - ⑪自動車、原動機付自転車等による競技、競争、興行(これらに準ずるものおよび練習を含みます。)の間の事故
- など
- (※1)「テロ行為」とは、政治的・社会的もしくは宗教・思想的な主義・主張を有する団体・個人またはこれと連帯するものがその主義・主張に関して行う暴力的行為をいいます。
- (※2)「医学的他覚所見」とは、理学的検査、神経学的検査、臨床検査、画像検査等により認められる異常所見をいいます。

1. クーリングオフ

この保険は団体契約であり、クーリングオフの対象とはなりません。

2. ご加入時における注意事項(告知義務等)

- ご加入の際は、加入依頼書等の記載内容に間違いがないか十分ご確認ください。
- 加入依頼書等にご記入いただく内容は、損保ジャパンが公平な引受判断を行ううえで重要な事項となります。
- ご契約者または被保険者には、告知事項(※)について、事実を正確にご回答いただく義務(告知義務)があります。

(※)「告知事項」とは、危険に関する重要な事項のうち、加入依頼書等の記載事項とすることによって損保ジャパンが告知を求めたものをいい、他の保険契約等に関する事項を含みます。

＜告知事項＞この保険における告知事項は、次のとおりです。

★被保険者の職業または職務

★他の保険契約等(※)の加入状況

(※)「他の保険契約等」とは、個人用傷害所得総合保険、傷害総合保険、普通傷害保険、家族傷害保険、交通事故傷害保険、ファミリー交通傷害保険、積立傷害保険等、この保険契約の全部または一部に対して支払責任が同じである他の保険契約または共済契約をいいます。

* 口頭でお話し、または資料提示されただけでは、告知していただいたことにはなりません。

* 告知事項について、事実を記入されなかった場合または事実と異なることを記入された場合は、ご契約を解除することや、保険金をお支払いできないことがあります。

- 死亡保険金をお支払いする場合は、被保険者の法定相続人にお支払いします。

死亡保険金受取人について特定の方を定める場合は、所定の方法により被保険者の同意の確認手続きが必要です。

3. ご加入後における留意事項(通知義務等)

- 加入依頼書等記載の職業または職務を変更された場合(新たに職業を就かれた場合または職業をやめられた場合を含みます。)は、ご契約者または被保険者には、遅滞なく取扱代理店または損保ジャパンまでご通知いただく義務(通知義務)があります。

■変更前と変更後の職業または職務に対して適用される保険料に差額が生じる場合は、所定の計算により算出した額を返還または請求します。

追加保険料のお支払いがなかった場合やご通知がなかった場合は、ご契約を解除することや、保険金を削減してお支払いすることができます。

■この保険では、下欄記載の職業については、お引受けの対象外としています。このため、上記にかかわらず、職業または職務の変更が生じ、これらの職業に就かれた場合は、ご契約を解除しますので、あらかじめご了承ください。ご契約が解除になった場合、「保険金の支払事由」が発生しているときであっても、変更の事実が生じた後に発生した事故によるケガに対しては、保険金をお支払いできません。

プロボクサー、プロレスラー、ローラーゲーム選手(レフリーを含みます。)力士その他これらと同程度またはそれ以上の危険を有する職業

- 加入依頼書等記載の住所または通知先を変更された場合は、遅滞なく取扱代理店または損保ジャパンまでご通知ください。

●ご加入内容の変更を希望される場合は、あらかじめ取扱代理店または損保ジャパンまでご通知ください。また、ご加入内容の変更に伴い保険料が変更となる場合は、所定の計算により算出した額を返還または請求します。

- 団体から脱退される場合は、必ずご加入の窓口にお申し出ください。

ご加入に際して、特にご注意いただきたいこと（注意喚起情報のご説明）（続き）

＜被保険者による解除請求（被保険者離脱制度）について＞

被保険者は、この保険契約（その被保険者に係る部分にかぎります。）を解除することを求めることができます。

お手続方法等につきましては、取扱代理店または損保ジャパンまでお問い合わせください。

- 保険金の請求状況や被保険者のご年齢等によっては、ご継続をお断りすることや、ご継続の際に補償内容を変更させていただくことがあります。あらかじめご了承ください。

＜重大事由による解除等＞

- 保険金を支払わせる目的でケガをさせた場合や保険契約者、被保険者または保険金受取人が暴力団関係者、その他の反社会的勢力に該当すると認められた場合などは、ご契約を解除することや、保険金をお支払いできないことがあります。

＜他の身体障害または疾病の影響＞

- すでに存在していたケガや後遺障害、病気の影響などにより、保険金をお支払いするケガの程度が重くなったときは、それらの影響がなかったものとして保険金をお支払いします。

4. 責任開始期

保険責任は保険期間初日の午後4時に始まります。

* 中途加入の場合は、加入依頼書および保険料が毎月20日までに埼玉県医師会に到着したものは翌月1日（20日過ぎの受付分は翌々月1日）に保険責任が始まります。

5. 事故がおきた場合の取扱い

- 事故が発生した場合は、ただちに損保ジャパンまたは取扱代理店までご通知ください。
事故の発生の日からその日を含めて30日以内にご通知がない場合は、保険金の全額または一部をお支払いできないことがあります。
- 保険金のご請求にあたっては、以下に掲げる書類のうち、損保ジャパンが求めるものを提出してください。

必要となる書類		必要書類の例
①	保険金請求書および保険金請求権者が確認できる書類	保険金請求書、印鑑証明書、戸籍謄本、委任状、代理請求申請書、住民票など
②	事故日時・事故原因および事故状況等が確認できる書類	傷害状況報告書、就業不能状況報告書、事故証明書、メーカーや修理業者等からの原因調査報告書など
③	傷害の程度、保険の対象の価額、損害の額、損害の程度および損害の範囲、復旧の程度等が確認できる書類	①被保険者の身体の傷害または疾病に関する事故、他人の身体の障害に関する賠償事故の場合 死亡診断書(写)、死体検査書(写)、診断書、診療報酬明細書、入院通院申告書、治療費領収書、診察券(写)、運転免許証(写)、レントゲン(写)、所得を証明する書類、休業損害証明書、源泉徴収票、災害補償規定、補償金受領書など ②他人の財物の損壊に関する賠償事故の場合 修理見積書、写真、領収書、図面(写)、被害品明細書、賃貸借契約書(写)、売上高等営業状況を示す帳簿(写)
④	保険の対象であることが確認できる書類	売買契約書(写)、保証書など
⑤	公の機関や関係先等への調査のために必要な書類	同意書など
⑥	被保険者が損害賠償責任を負担することが確認できる書類	示談書(※)、判決書(写)、調停調書(写)、和解調書(写)、相手の方からの領収書、承諾書など
⑦	損保ジャパンが支払うべき保険金の額を算出するための書類	他の保険契約等の保険金支払内容を記載した支払内訳書など

（※）保険金は、原則として被保険者から相手の方へ賠償金を支払った後にお支払いします。

（注1）事故の内容またはケガの程度等に応じ、上記以外の書類もしくは証拠の提出または調査等にご協力いただくことがあります。

（注2）被保険者に保険金を請求できない事情がある場合は、ご親族のうち損保ジャパン所定の条件を満たす方が、代理人として保険金を請求できます。

- 上記の書類をご提出いただく等、所定の手続きが完了した日からその日を含めて30日以内に、損保ジャパンが保険金をお支払いするために必要な事項の確認を終え、保険金をお支払いします。
ただし、特別な照会または調査等が不可欠な場合は、損保ジャパンは確認が必要な事項およびその確認を終えるべき時期を通知し、お支払いまでの期間を延長することができます。
詳しい内容につきましては、損保ジャパンまでお問い合わせください。

- ケガをされた場合等は、この保険以外の保険でお支払いの対象となる可能性があります。また、ご家族の方が加入している保険がお支払対象となる場合もあります。損保ジャパン・他社を問わず、ご加入の保険証券等をご確認ください。

6. 保険金をお支払いできない主な場合

本パンフレットの補償の内容【保険金をお支払いする主な場合とお支払いできない主な場合】をご確認ください。

7. 中途脱退と中途脱退時の返れい金等

この保険から脱退（解約）される場合は、ご加入の窓口にご連絡ください。

なお、脱退（解約）に際して、返れい金のお支払いはありません。

（注）ご加入後、被保険者が死亡された場合は、その事実が発生した時にその被保険者に係る部分についてご契約は効力を失います。また、死亡保険金をお支払いするべきケガによって被保険者が死亡された場合において、一括払でご契約のときは、その保険金が支払われるべき被保険者の保険料を返還しません。また、分割払でご契約のときは、死亡保険金をお支払いする前に、その保険金が支払われるべき被保険者の未払込分割保険料の全額を一時にお支払いいただきます。詳しい内容につきましては、取扱代理店または損保ジャパンまでお問い合わせください。

8. 保険会社破綻時の取扱い

引受保険会社が経営破綻した場合または引受保険会社の業務もしくは財産の状況に照らして事業の継続が困難となり、法令に定める手続に基づきご契約条件の変更が行われた場合は、ご契約時にお約束した保険金・解約返れい金等のお支払いが一定期間凍結されたり、金額が削除されることがあります。

この保険は損害保険契約者保護機構の補償対象となりますので、引受保険会社が経営破綻した場合は、以下のとおり補償されます。

（1）保険期間が1年以内の場合は、保険金・解約返れい金等の8割まで（ただし、破綻時から3か月までに発生した事故による保険金は全額）が補償されます。

（2）保険期間が1年を超える場合は、保険金・解約返れい金等の9割（注）までが補償されます。

（注）保険期間が5年を超え、主務大臣が定める率より高い予定利率が適用されているご契約については、追加で引き下げとなることがあります。

9. 個人情報の取扱いについて

○保険契約者（団体）は、本契約に関する個人情報を、損保ジャパンに提供します。

○損保ジャパンは、本契約に関する個人情報を、本契約の履行、損害保険等損保ジャパンの取り扱う商品・各種サービスの案内・提供、等を行うために取得・利用し、その他業務上必要とする範囲で、業務委託先、再保険会社、等（外国にある事業者を含みます。）に提供等を行う場合があります。また、契約の安定的な運用を図るために、加入者および被保険者の保険金請求情報等を契約者に対して提供することができます。なお、保健医療等のセンシティブ情報（要配慮個人情報を含みます。）の利用目的は、法令等に従い、業務の適切な運営の確保その他必要と認められる範囲に限定します。

個人情報の取扱いに関する詳細（国外在住者の個人情報を含みます。）については損保ジャパン公式ウェブサイト（<https://www.sompo-japan.co.jp/>）をご覧いただくか、取扱代理店または損保ジャパンまでお問い合わせください。

申込人（加入者）および被保険者は、これらの個人情報の取扱いに同意のうえ、ご加入ください。

【ご加入内容確認事項】

本確認事項は、万一の事故の際にお客様に安心して保険をご利用いただくために、ご加入いただく保険商品がお客様のご意向に沿っていること、ご加入いただくうえで特に重要な事項を正しくご記入いただいていること等をお客さまご自身に確認していただくためのものです。

お手数ですが、以下の事項について、再度ご確認ください。

なお、ご確認にあたりご不明な点がございましたら、パンフレットに記載の問い合わせ先までご連絡ください。

1. 保険商品の次の補償内容等が、お客様のご意向に沿っているかをご確認ください。

- 補償の内容(保険金の種類)、セットされる特約
- 保険金額
- 保険期間
- 保険料、保険料払込方法
- 満期返れい金・契約者配当金がないこと

2. ご加入いただく内容に誤りがないかをご確認ください。

以下の項目は、保険料を正しく算出したり、保険金を適切にお支払いしたりする際に必要な項目です。内容をよくご確認ください(告知事項について、正しく告知されているかをご確認ください。)。

- 被保険者の「生年月日」(または「満年齢」)、「性別」は正しいですか。
- パンフレットに記載の「他の保険契約等」について、正しく告知されているかをご確認いただきましたか。
- 職種級別はご加入いただくご契約において保険料を正しく算出したり、保険金を適切にお支払いしたりする際に必要な項目です。被保険者ご本人の「職種級別」は正しいですか。

職種級別	職業・職種
A級	下記以外
B級	木・竹・草・つる製品製造作業者、漁業作業者、建設作業者(高所作業の有無を問いません。)、採鉱・採石作業者、自動車運転者(バス・タクシー運転者、貨物自動車運転者等を含むすべての自動車運転者)、農林業作業者

※1 オートテスター、オートバイ競争選手、自転車競争選手、自動車競争選手、猛獣取扱者(動物園の飼育係を含みます。)、モーターボート競争選手の方等は上表の分類と保険料が異なります。

※2 プロボクサー、プロレスラー、力士、ローラーゲーム選手(レフリーを含みます。)の方等についてはお引き受けできません。

3. お客様にとって重要な事項(契約概要・注意喚起情報の記載事項)をご確認いただきましたか。

- 特に「注意喚起情報」には、「保険金をお支払いできない主な場合」等お客様にとって不利益となる情報や、「告知義務・通知義務」が記載されていますので必ずご確認ください。

問い合わせ先（保険会社等の相談・苦情・連絡窓口）

●取扱代理店 有限会社埼玉メディカル

〒330-0062 さいたま市浦和区仲町3-5-1

TEL 048-823-9230 : FAX 048-822-8515

(受付時間：平日の午前9時から午後5時まで)

●引受保険会社 損害保険ジャパン株式会社 埼玉中央支店法人支社

〒330-0854 さいたま市大宮区桜木町4-82-1

TEL 048-648-6010 : FAX 048-648-6011

(受付時間：平日の午前9時から午後5時まで)

●団体窓口 一般社団法人埼玉県医師会 管理課 医事・福祉担当

(書類送付先) 〒330-0062 さいたま市浦和区仲町3-5-1

TEL 048-824-2611 : FAX 048-822-8515

(受付時間：平日の午前9時から午後5時まで)

●保険会社との間で問題を解決できない場合（指定紛争解決機関）

損保ジャパンは、保険業法に基づく金融庁長官の指定を受けた指定紛争解決機関である一般社団法人日本損害保険協会と手続実施基本契約を締結しています。

損保ジャパンとの間で問題を解決できない場合は、一般社団法人日本損害保険協会に解決の申し立てを行うことができます。

一般社団法人日本損害保険協会 そんぽADRセンター

【ナビダイヤル】0570-022808<通話料有料>

受付時間：平日の午前9時15分から午後5時まで（土・日・祝日・年末年始は休業）

詳しくは、一般社団法人日本損害保険協会のホームページをご覧ください。（<https://www.sonpo.or.jp/>）

●事故が起こった場合は、ただちに損保ジャパン、取扱代理店または下記事故サポートセンターまでご連絡ください。

【事故サポートセンター】0120-727-110 （受付時間：24時間365日）

●取扱代理店は引受保険会社との委託契約に基づき、お客さまからの告知の受領、保険契約の締結・管理業務等の代理業務を行っております。したがいまして、取扱代理店とご締結いただいたて有効に成立したご契約につきましては、引受保険会社と直接契約されたものになります。

●このパンフレットは概要を説明したもので、詳細につきましては、ご契約者である団体の代表者の方にお渡ししております約款等に記載しています。

必要に応じて、団体までご請求いただくか、損保ジャパン公式ウェブサイト(<https://www.sompo-japan.co.jp/>)でご参照ください（ご契約内容が異なっていたり、公式ウェブサイトに約款・ご契約のしおりを掲載していない商品もあります。）。ご不明点等がある場合には、取扱代理店または損保ジャパンまでお問い合わせください。

●加入者証は大切に保管してください。また、3ヶ月を経過しても加入者証が届かない場合は、損保ジャパンまでご照会ください。